

ゴール1：貧困をなくそう

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

廃材ガラスをアートへ、 輝く未来を子ども達と手に入れる！

プレゼンターからの一言

あらゆる世代や業態へのアプローチが可能なガラスアートです。たくさんの方に知ってもらい、大阪から世界へむけた環境保全の取り組みを、更にはたとえ危険と言われているガラスでさえも、変化の仕方によっては宝物へと変えられる！すべての物事は無限大の可能性を秘めているということを伝え、目に見える形として作り上げていきたいと思えます。

企業名	一般社団法人日本フォトガラスアート協会		
所在地	東京都青梅市	資本金	—
設立	2012年1月	従業員数	20名
企業URL	http://japan-pga.com		
事業内容	フォトガラスアート教室運営、D I Y材料キットおよびフォトガラスアートの販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 廃棄されるビン類をいかに活用できるかが課題である。
- リサイクル意識や環境意識への関心度が高まっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 廃材ガラスをアートとしてよみがえらせることで新たな価値を生み出すことが出来る。
- ガラスアートの体験学習を通してリサイクルの重要性を学ぶことが出来る。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 廃材ガラスをリサイクルガラスビーズに特許技術により加工。
- そのビーズを使ったリサイクルガラスアート体験を全国の小学校や行政、企業等に提供する。
- 写真：直近の練馬区管轄の集英社様からのご依頼の講座の時の内容



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

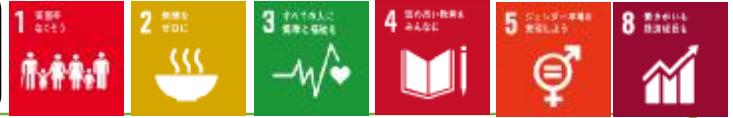
- 現在全国の小学校において環境学習授業を実施中。
* 小学校での写真は掲載不可のため行政での講座の写真を掲載していますが、このような感じで実際に学校を訪問し、環境学習授業や、図工などの授業などの一コマとしてご提供しております。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

行政や国の機関とのつながりを持ち、環境×教育×芸術を体験を通して未来を担う子ども達を中心に地域社会に根ざしながら伝えて行くことを念頭に活動してまいります。ビジネスマッチング後の成果としましては、間接的に成果として感じられることが起こり始めており、登壇できましたことに感謝申し上げます。

人にも、地球にも、やさしいお菓子 ヴィーガンスイーツ



プレゼンターからの一言

スイーツには人を笑顔にする力があります。パティシエ歴35年の経験を活かし、みんなが美味しい、みんなが食べられる、地球に優しいヴィーガンスイーツを通して笑顔の輪を広げ、人に夢と勇気を与え、スイーツ工房れんげそうの未来は、会社組織になり、SDGs目標達成に貢献します。

企業名	スイーツ工房れんげそう		
所在地	大阪府枚方市	資本金	500万
設立	2014年3月	従業員数	4名
企業URL	https://andhasu1101.studio.site/		
事業内容	菓子製造業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 畜産によるメタンガス、温室効果ガスの発生
- “食”を通じた人と人とのコミュニケーションが希薄となっている。
- ヴィーガンスイーツ（※）は、未だ認知度も低く、流通も少ない。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- ヴィーガンスイーツを選択する人が増えることで、畜産による温室効果ガスの削減等の環境問題解決へ。
- “食”を通じて身体、人と人のつながりと向き合う人の輪が広がる。

（※）ヴィーガンスイーツ・・・卵や乳製品、蜂蜜などの動物性原料を一切使用せず、植物性の材料のみでつくられた菓子

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ① **ヴィーガンスイーツの販売**（実店舗・オンライン）
2021年11月 ヴィーガンスイーツブランド、&HASU設立
パティシエ歴35年の経験の元、他店にはない独自の商品を生み出す自信がある。
【商品例】15種類のヴィーガン焼き菓子、ヴィーガンチップ
- ② **セミナー**
店舗で開催するセミナーでは、地域の方々とのつながりを深めると共に、SDGsの認知を広げ、社会課題解決に向けた一歩を踏み出すきっかけを作っている。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本アーツ株式会社様とご縁をいただきSDGsに取り組む店舗として掲載いただきました。今回のビジネスマッチングに参加することで私達が何に貢献して何をを目指すのか？目的、目標が明確になった事が大きな成果となり、結果に繋がると確信致しました。

原材料・環境・作る人に配慮した商品開発 オリジナルグッズ・コラボレーショングッズの作製



プレゼンターからの一言

大きなことは出来なくとも、商品に関わるすべての方がちょっと幸せになれる、そんな商品作りを目指しています。今回の事業を通して、授産製品やフェアトレード商品をより多くの方に知ってもらい「きっかけ」を作りたいと考えています。たくさんある社会問題の1つを知ってもらい、1人1人が少しずつでもサポート出来ることがあるという事を知ってもらえる機会に繋がれば嬉しいです。自分だけでは出来ることは少なくても、皆さまがアクションして下さることにより、誰かのプラスに繋がっていく連鎖やきっかけをつくる事が出来ると思っております。

企業名	株式会社F-key		
所在地	大阪府堺市	資本金	280万円
設立	2015年10月	従業員数	1名
企業URL	https://www.instagram.com/f_key_04/		
事業内容	雑貨販売		

<p>解決したい社会課題・地域課題の背景や内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者福祉事業所に商品開発や製作を依頼することにより、工賃の向上に繋げ経済的自立を支援し、やりがいや社会とのつながり作りの支援を目指す ● 環境破壊や低賃金労働者や児童労働を防ぎ、最終的には生産者・労働者の権利や知識、技術の向上による自立を目指す 	<p>SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フェアトレード商品や授産製品を扱うことにより、環境への配慮、障害のある方や発展途上国の方々への継続した支援に繋げる。
---	--

<p>SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境や人に配慮されたオリジナルグッズやコラボレーショングッズの製作 ● すでにある各社のロゴやキャラクター等を使ったオリジナルグッズ・ノベルティの製作 ● または1から一緒に商品開発 ● 商品例：バッグ・陶器・さらしハンカチ・ポーチ・さをり織り商品・焼き菓子など ● 仕入先はフェアトレードメーカーや障がい者施設（約50団体とのネットワーク）
--



<p>製品・サービスの特徴・強み、導入実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 原材料からデザイン、製作までこだわった製品作り ● グッズを製作したい企業と福祉施設等の繋ぎ役としてそれぞれのニーズに合った製品作りを最後まで一緒に行う。 ⇒「してあげる」「してもらっている」ではなく対等な関係を築いていける仕組みを構築 ● 小ロットからの発注も可能 ● どのような材料を使いどこで施設で、どのような方が作っているのかまで製作のストーリーも含めすべてオープンにお伝えすることが可能。
--



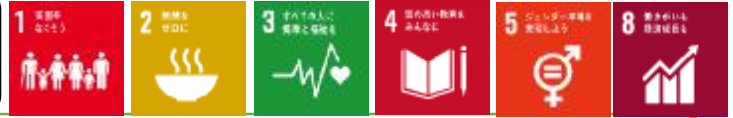
OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

今回参加させていただき、SDGsビジネスに関心のある企業の方々と多く繋がることのできたのが大きな成果です。今まで知らなかった情報や、発信方法、販路など、関わって下さる皆さまのおかげで少しずつ新しい広がりができています。今後もこの繋がりを大事ににして、SDGsビジネスを知ってもらい「きっかけ」作りを広げていけるよう活動して参ります。

ゴール2：飢餓をゼロに

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

人にも、地球にも、やさしいお菓子 ヴィーガンスイーツ



プレゼンターからの一言

スイーツには人を笑顔にする力があります。パティシエ歴35年の経験を活かし、みんなが美味しい、みんなが食べられる、地球に優しいヴィーガンスイーツを通して笑顔の輪を広げ、人に夢と勇気を与え、スイーツ工房れんげそうの未来は、会社組織になり、SDGs目標達成に貢献します。

企業名	スイーツ工房れんげそう		
所在地	大阪府枚方市	資本金	500万
設立	2014年3月	従業員数	4名
企業URL	https://andhasu1101.studio.site/		
事業内容	菓子製造業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 畜産によるメタンガス、温室効果ガスの発生
- “食”を通じた人と人とのコミュニケーションが希薄となっている。
- ヴィーガンスイーツ（※）は、未だ認知度も低く、流通も少ない。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- ヴィーガンスイーツを選択する人が増えることで、畜産による温室効果ガスの削減等の環境問題解決へ。
- “食”を通じて身体、人と人のつながりと向き合う人の輪が広がる。

（※）ヴィーガンスイーツ・・・卵や乳製品、蜂蜜などの動物性原料を一切使用せず、植物性の材料のみでつくられた菓子

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ① ヴィーガンスイーツの販売**（実店舗・オンライン）
 2021年11月 ヴィーガンスイーツブランド、&HASU設立
 パティシエ歴35年の経験の元、他店にはない独自の商品を生み出す自信がある。
 【商品例】15種類のヴィーガン焼き菓子、ヴィーガンチップ
- ② セミナー**
 店舗で開催するセミナーでは、地域の方々とのつながりを深めると共に、SDGsの認知を広げ、社会課題解決に向けた一歩を踏み出すきっかけを作っている。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本アーツ株式会社様とご縁をいただきSDGsに取り組む店舗として掲載いただきました。今回のビジネスマッチングに参加することで私達が何に貢献して何をを目指すのか？目的、目標が明確になった事が大きな成果となり、結果に繋がると確信致しました。

未活用農産物の活用プラットフォーム



プレゼンターからの一言

規格外品やフードロスという言葉の無い社会の実現に新しい市場形成と事業参画者を増やしていくことが欠かせませんので、多くの方々とご一緒できることを期待しています。



企業名	株式会社エーエスピー		
所在地	大阪府吹田市	資本金	600万円
設立	2018年2月	従業員数	6人（パート含む）
企業URL	https://www.agrisp.jp/		
事業内容	未利用農産物を活用した粉末食品を中心とした商品の製造・販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 活用できるにもかかわらず廃棄される農産物が大量に存在している。
- 日本の食料自給率は低い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

廃棄コストの削減を進めながら、新しい食・農産業の創出、地産地消率の向上させ、1次・2次産業の収益性向上につなげます。廃棄を無くすことによる焼却処分量の減少、農産物の集荷や加工拠点の近隣化などを通じて、流通最適化によるCO2削減を行います。この取り組みを通じて、食料自給率の向上、耕作放棄地の減少しながら、食と農に関する人材の輩出に貢献します。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

【仕入】 農家や食品工場等から廃棄対象となる農産物を仕入
 【加工】 協力会社（地元加工会社）にて粉末原料等に加工
 【販売】 食品会社や小売・飲食店等に販売

- BtoBの原料供給や原料化受託を行う他、防災食の商品化や健康意識の高い層（アスリートなど）向けの商品開発にも取り組む。



同社の強み

- 産地から出口までのサプライチェーンにおいて集荷・加工・流通の統合と分散による最適化しながら、未活用食材の需要を生み出す仕組みにある。
- 強みを評価する相手（大丸松坂屋百貨店京都店、ヤンマーマルシェ、カナエなど）と原料化・商品化のPoCに取り組んでおり、今年度から京都市・東広島市とも実証を開始。大丸京都店でテスト販売を実施済。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

健康経営企業の指導をしている方と名刺交換ができ、企業のCSR活動のサポートにつながるコンテンツとして取り組んでいけそうです。今後は健康と廃棄による環境負荷低減に取り組む企業との連携を広げながら、活用先の拡大を図ります。

ゴール3：すべての人に健康と福祉を

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

「繰り返し使える建築」

プレゼンターからの一言

建築分野におけるSDGsも浸透しつつあるが、日本では諸外国に比べ短い周期でスクラップ & ビルドが繰り返されてきた。建築廃材の再利用等も大事なことであるが、出来るだけ建物の建て替えを無くす事が、エネルギー消費を少なくすることになる。個人の状況の変化や社会の変化によって、建て替える事例も多い。個人や社会の変化に対応できる建築の提案です。



企業名	ラメラ設計		
所在地	大阪市中央区	資本金	なし
設立	平成22（2010）年4月	従業員数	2名（実施設計は外注）
企業URL	なし		
事業内容	建築設計、構造設計		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

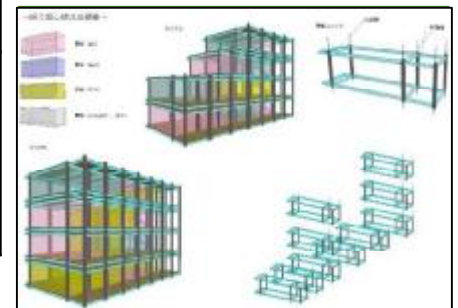
- 建築業界では、鉄骨造・鉄筋コンクリート造から木造へという流れや、建築廃材の分別強化による再利用、省エネ法による温暖化防止の取り組みが進行中だが、鉄筋や鉄骨の再生やコンクリートの再生骨材・再生セメントがCO₂削減に寄与しているが、再生には再びエネルギーを使っていることを再認識する必要がある。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 建築のSDGsは、出来るだけ長く使うか、又は殆ど手を加えないで繰り返し使える建物とする事で、CO₂の排出を抑え、地球温暖化防止に役立つ。そのためには、建設する建物を出来るだけ変化に対応できる建築とすべきである。

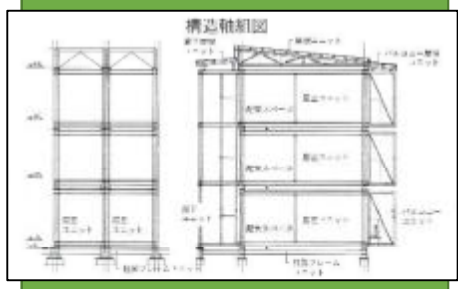
SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 建物を小単位の部位ごとにユニット化して組み合わせる事で、希望の間取りやスペースに変更したい場合は、殆ど手を加えることなく、簡単な作業でできる。建物をスクラップにしたり、建て直したりする事なしに、繰り返し使用できる建築を提供する。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 戸建て住宅の場合は、家族の増減に対応して、ユニットを増減することで、部屋数を調整できる。
- 各ユニットは工場生産・組み立てを行い、現地では積み上げる作業だけなので、現場作業が少なく、工期が短いメリットがある。
- 階数のある事務所・展示場等にも利用でき、再使用することでコストを下げることができる。比較的使用期間の短い建物に、特に適している。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

この工法は、ユニット化された構造体を積層し、高さ方向に柱を貫通した鋼棒で、上下階を緊結して一体化した工法である。この工法で建物を建設する場合は、特殊構造なので構造の工法の認証（構造認定）を取得する必要がある。工法認証を取得するには、構造解析だけでなく振動実験等の検証が必要である。現在、それらの準備中である。

世界最高峰の光技術を用いたUVC滅菌装置で全ての人が健康に過ごせる世の中を。



プレゼンターからの一言

【食品業界から日本を元気に！】

「夢を創造して地球環境に貢献する事を目指します」を経営理念の企業になります。フードテック事業部と立ち上げ、次世代肉等開発のための光の技術の応用になります。

企業名	阪神食品株式会社		
所在地	大阪市此花区	資本金	1,000万円
設立	昭和56年6月	従業員数	約220人
企業URL	https://hanshin-shokuhin.co.jp/		
事業内容	食品卸事業、外食事業、紫外線(UVC)を使用した滅菌装置を開発・販売		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 新型コロナのパンデミックにより、日本の外食産業が大打撃を受けただけでなく、すべての人が安全で楽しい食事や会食をする機会がなくなりました。
- それだけでなく、自分の命・大切な人の健康を守るためにはどのようにすればいいかという課題の中で生きている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 紫外線照射(UVC)技術を用いた滅菌技術が浸透することで、未知なるウイルスに対しての備えにもなります。高齢者や子供達が笑顔で安全に暮らせるまちづくり、安全で楽しい食生活をするために取り組んでいきたい。

SDGsビジネスの内容・強み、導入実績

- UVC紫外線を使用した滅菌装置「UVCマイスター」を開発。
- 大手警備会社本社や大手電気通信会社本社、居酒屋等に計10台納品済
- 食品工場のライン(閉鎖空間)に置くことで、社員の福利向上と定職率の向上



製品・サービスの特徴・強み

«UVCマイスターの特徴»

- ① 国際特許出願済みの特殊構造により、UVC照射エネルギーを無駄にすることなく高効率を実現。高度な対策が必要な宇宙基地やスペースシャトル・空母等で要求される水準以上の速度を実現。
- ② 特殊構造により1台で400畳の広さを補うことが可能。
- ③ フィルター等のランニングコストがかからない(フィルターがないため、メンテナンスフリーになる)。
- ④ 閉鎖空間にしてUVCを照射することから、人体に影響がなく危険性はありません。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

新型コロナウイルスだけでなく、まだ確認されていないウイルス等への実証実験を含めて、現在大学研究所等との協業をお願いしています。将来は、ウイルス等への備えとしての機器としても見据えております。また、技術の転用により、食品産業全体でのSDGsの取り組みとしての活用もできるように検討しております。

科学的&医学的根拠をベースとしたパーソナルトレーニングで企業の健康経営を支援
～社員さんのこころと身体の健康を促進することで企業を元気にする!～



プレゼンターからの一言

当社は、これまで、科学的根拠と医学的根拠をベースに健康づくりから身体づくりを、一般の個人からプロアスリートまでを対象に支援してきました。
本事業で、対象を企業さまとすることで、当社の新たなチャレンジととらえ、当社事業の幹とできるよう進めていきます。
そして、企業に勤める社員の方々のこころと身体の健康維持・増進に貢献できることで、ストレス社会の中にも、社員の皆さまが明るく元気に、日々の仕事に取り組めるよう推進します。

企業名	株式会社Dream Maker		
所在地	大阪市中央区	資本金	117万円
設立	2017年7月	従業員数	2名
企業URL	https://no1seikotsuin.com/AM/personal.html		
事業内容	フィットネススタジオ及びトレーニングジムの経営・運営・管理、スポーツトレーナー及び整体師の紹介及び派遣、スポーツトレーナー及び整体師の育成など		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

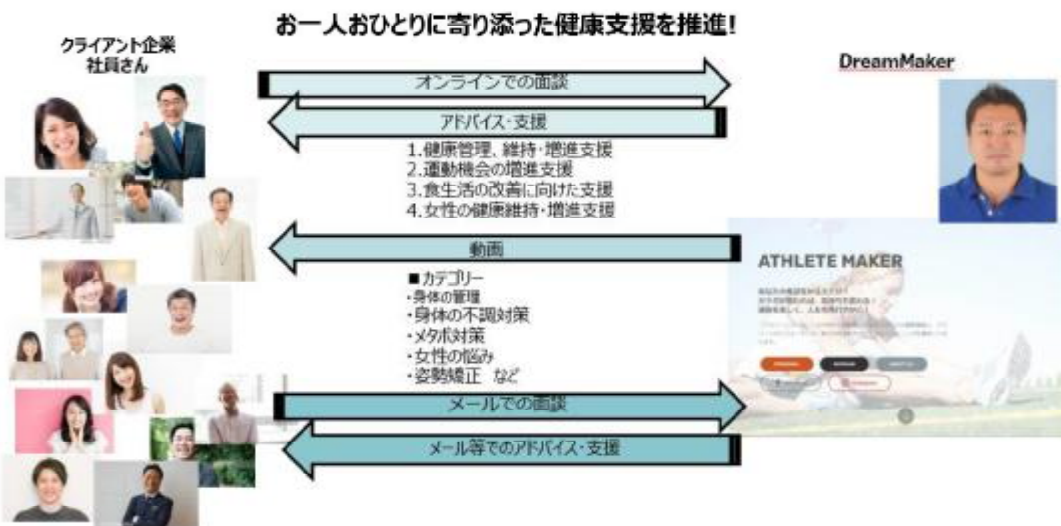
- 新型コロナウイルスの発生によって、さまざまな生活環境の変化や制限などから、不安やストレスが蓄積したり、こころと身体の健康バランスを損なうケースが増加。
- 国としても、企業における社員に対する健康管理と維持・増進の取り組みを啓発強化している。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 本サービスを活用いただくことで、気持ちも身体も元気にリフレッシュして、活動的な毎日が送れるように支援を推進することで、ストレス社会などの社会解決へ。

SDGsビジネスの内容・特徴

個人からアスリート、企業の福利厚生メニュー向けなどに提供



●特徴

- ① 国家資格者による高い品質
- ② 科学的根拠と医学的根拠をベースに健康づくりから身体づくり
- ③ 一般の方々にも分かりやすいシンプルトレーニング
- ④ 助成金を活用した支援

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

現在の状態は、マッチングできる会社を探しております。
もっと積極的に会社の特徴を提示していき、少しでも多くの会社様に知っていただくことが大切だと感じております。より分かりやすく伝えていきたいと思っております。

女性の健康課題を起点とした経営課題解決プロジェクト



プレゼンターからの一言

働く女性の健康課題については、メディアで取り上げられる機会も増えてきていますが、職場として継続的な取組は、浸透していないと捉えています。この問題はストレスとの関係も深く、心理面への影響も大きいため、職場のコミュニケーション含めた環境改善など、継続的な「介入支援」が必要です。根深い問題を抱えた難しい課題ではありますが、同プログラムとカウンセラーを活用した展開により、1人でも多く女性が抱えている悩みを解消し、女性が持つ力を最大に引き出せる職場環境にしていきたいと考えます。

企業名	株式会社HANAEMI		
所在地	大阪市中央区	資本金	100万円
設立	2021年3月	従業員数	1名
企業URL	https://w-hanaemi-personal.com/		
事業内容	女性特有の健康課題の視点から「女性の力を最大発揮できる職場を作る」ことに取組む事業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 企業内においては、まだまだ女性が活躍し辛い課題が多くあり、その1つに女性ホルモンの変動が関係する女性特有の健康課題がある。
- 不調な状態で入社し本来発揮されるパフォーマンスが低下している状態であることが企業・女性自身ともに理解されていないことが多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 女性特有の健康課題を視野に入れた上での中長期のキャリア形成支援と職場環境整備に取り組むことで、女性の能力強化・長期就業に繋がることはもちろん、組織全体の健康を促し、組織が本来持つ力を引出したい。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

働く女性の健康課題を可視化し、課題解決に向け、協業先企業とともに企業向けにコンサルティング等を行う。

製品・サービスの特徴・強み

【特徴】

- ① 女性自身と管理職を中心に職場全体をサポート
- ② 健康課題を踏まえたキャリア形成を中長期の視点でサポート
- ③ ワンストップでのサービス提供(組織の健康診断・知識研修・カウンセリング・職場環境改善、人材育成コンサル)
- ④ 見える化（※これから着手）
 - ・働く女性の健康課題（組織としての実態調査）
 - ・個人の健康状態の可視化 ～ 集団分析による組織としての状態把握
- ⑤ 有資格制度創設によりカウンセラーネットワークを活用した展開（※これから着手）
 - ※企業規模やエリアを限定せずに対応出来る体制を整えるため

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

【今後の方向性】

- ① 企業向け実態調査について
 - 女性の健康課題を踏まえたキャリア形成に関わる企業向け実態調査を産学連携で進め、経年変化を捉えていながら、企業向けコンサルティングに活かしていく予定（企画段階）。
- ② 新資格の創設
 - 女性の健康課題を踏まえキャリアサポート出来る新資格創設に向け準備中（別途一般社団法人設立）

【働きがい改革！】企業人のヘルスケアと企業人に特化したパフォーマンスUP
『BizYoga+® (ビズヨガ・プラス)』の提供



プレゼンターからの一言

Beingは企業人に特化したヘルスケアと生産性を高める『BizYoga+® (ビズヨガプラス)』を提供しクライアント企業の皆さま一人一人がWell-Beingを実現することを共に目指しております。特に社員の健康に課題をお持ちの企業さま、当社のサービス/コンテンツを組み合わせることで質の高いサービスを展開することができるようになります。またヘルスケア事業にご興味のある企業さま、SDGsヘルスケア分野で、共に新たな価値創造をしませんか？是非、心よりお待ちしております！

企業名	Being		
所在地	大阪市東淀川区	資本金	—
設立	2020年6月	従業員数	1名 (+アドバイザーボードメンバー5名)
企業URL	https://being-biz.com/		
事業内容	①企業人に特化したヘルスケア・サービスの提供 ②女性活躍推進を応援するヘルスケア・プログラムの提供 ③高齢者向け介護予防/健康促進としてのヘルスケア・サービスの提供。※今回のビジネス・プランは①を記載		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 経済産業省の調査によると、企業において社員のプレゼンティーズム（出勤はしているが健康問題によって業務の能率が落ちている状態）は医療費やアブセンティーズム（傷病による欠勤）による労働損失より大きく最大のコスト要因で**77.9%**。
- 新型コロナウイルス感染症の流行によるテレワークにより、メンタルの不調を訴える企業人が増加している。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

企業人に特化したヘルスケアと生産性の向上を目的とした「BizYoga+® (ビズヨガ・プラス)」の提供により、社員がストレス・マネジメントを身に付け、パフォーマンスを図り、ウェルビーイングを実現することを目的とする。これにより効率的に企業課題の解決へと繋ぐ。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

【BizYoga+®とは】

「医療機関との共同研究で生まれたヨーガセラピー」を改良し、企業人に必要な5つの要素（①運動療法 ②心理学 ③睡眠術 ④食養術 ⑤メンタル強化）を掛け合わせた他ではないプログラムを企業のニーズ及び効果測定の結果（ストレスチェックシートや健康と生産性に関する質問紙）に応じてオーダーメイドで提供。必要に応じアドバイザーボードである医師や専門家と連携しより質の高いサービスを目指す。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 企業人の生産性を高める独自メソッドBizYoga+®を開発。（ヨーガのエビデンスに基づき6ヵ月間のデータ検証。のべ100名の企業人が参加（外国人含）非健康者症例50名を基にプログラム開発。）
※ヨガのエビデンスは厚労省発信 統合医療情報発信サイトに掲載。WHOが伝統医学・相補代替医療として採用予定。
- 信頼性を担保するためのアドバイザーボード（医師や専門家）との連携/東京海上日動保険（株）に加入
- フジTV・プロデューサーとのコラボ フジTV公式YouTube番組にて仕事でパフォーマンスUP 「BizYoga+®」監修
- 神戸スマートシティにて、NTT西日本様、株式会社アシックス様とヘルスケアの実証実験で協業
- [国内最大級の起業家向けメディア「創業手帳」](#)（月間15000部発行、WEB版 月間120万PV以上）注目企業として掲載
- 大手人材派遣会社にて福利厚生プログラムとして導入
- NTT西日本様の共創パートナー企業として医療・ヘルスケアデータの活用によるプログラムの実証を実験開始。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

本マッチングイベントでは残念ながらご縁に至りませんでした。現在、NTT西日本を含む5社との協業により医療・ヘルスケアデータの活用によるプログラムの実証を開始し事業化に向けて邁進中です。

「睡眠で日本を活性する！」社員も会社も元気になる睡眠研修
正しい睡眠知識を習得し、社員が健康で仕事効率が高まり会社の生産性
向上を図る



プレゼンターからの一言

「睡眠で日本を活性する」
私自身が睡眠不足が原因でがんになった経験から
国民ひとり一人が健康で働き甲斐のある社会にして企業を、日本を活性させたい。
約1分の動画です。ご覧ください→ <https://youtu.be/dlH6HL9YChc>

企業名	一般社団法人 ライフシフト睡眠メンタリーヘルス協会		
所在地	奈良県奈良市	資本金	—
設立	2021年12月	従業員数	
企業URL	https://lifeshift-suimin.com		
事業内容	睡眠改善コンサル、企業・官公庁向け睡眠研修、睡眠セミナー睡眠の専門家育成		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- OECD加盟国の中で日本は最も平均睡眠時間が短く、日本国民の睡眠負債による損失は年間15兆円に上る（米国ランド経済研究所）。
- 慢性不眠によるうつ病や認知症、生活習慣病の悪化による医療費の増大、睡眠不足による事故やミスなどの損失、仕事効率の低下に伴う生産性の悪化など社会的影響が大きくなっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 日本国民一人ひとりの睡眠の質を高めることで健康で働き甲斐のある社会をつくり、睡眠で日本経済の活性に貢献する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ビジネスの目的
社員の睡眠をよくなり日中パフォーマンスを高めて仕事効率をアップし生産性の向上を図る。社員に喜ばれる働き方改革を推進する。
- ビジネスプラン
 - ・社員研修 睡眠の知識と睡眠の質を高める方法を提供（会場、オンライン）
 - ・個別睡眠指導 社員個々の睡眠の質を高め仕事効率の向上を図る（対面、オンライン）
 - ・睡眠関連商品の開発、監修
 - ・睡眠の専門家の育成



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

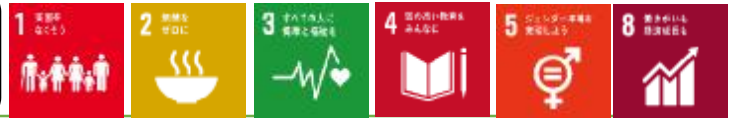
- 睡眠潜在市場は3兆円から5兆円とも言われており美容、健康、スポーツ産業との親和性を考慮すればさらに大きな可能性がある。
- 睡眠関連製品を取り扱っている業界や企業は多いが、正しい睡眠知識の提供及び個別コンサルを実施している企業や団体は希少である。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

睡眠の大切さを伝える登壇の機会をいただきありがとうございます。
SDG s の社会的意義を理解しより社会に貢献できる活動を進めていきます。
今後はシニアライフ上級カウンセラーとしてシニアビジネスのサポートとしてハイスキルのシニアの方とシニアのノウハウを必要とする企業様をマッチングする活動を推進します。

人にも、地球にも、やさしいお菓子 ヴィーガンスイーツ



プレゼンターからの一言

スイーツには人を笑顔にする力があります。パティシエ歴35年の経験を活かし、みんなが美味しい、みんなが食べられる、地球に優しいヴィーガンスイーツを通して笑顔の輪を広げ、人に夢と勇気を与え、スイーツ工房れんげそうの未来は、会社組織になり、SDGs目標達成に貢献します。

企業名	スイーツ工房れんげそう		
所在地	大阪府枚方市	資本金	500万
設立	2014年3月	従業員数	4名
企業URL	https://andhasu1101.studio.site/		
事業内容	菓子製造業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 畜産によるメタンガス、温室効果ガスの発生
- “食”を通じた人と人とのコミュニケーションが希薄となっている。
- ヴィーガンスイーツ（※）は、未だ認知度も低く、流通も少ない。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- ヴィーガンスイーツを選択する人が増えることで、畜産による温室効果ガスの削減等の環境問題解決へ。
- “食”を通じて身体、人と人のつながりと向き合う人の輪が広がる。

（※）ヴィーガンスイーツ・・・卵や乳製品、蜂蜜などの動物性原料を一切使用せず、植物性の材料のみでつくられた菓子

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ① **ヴィーガンスイーツの販売**（実店舗・オンライン）
2021年11月 ヴィーガンスイーツブランド、&HASU設立
パティシエ歴35年の経験の元、他店にはない独自の商品を生み出す自信がある。
【商品例】15種類のヴィーガン焼き菓子、ヴィーガンチップ
- ② **セミナー**
店舗で開催するセミナーでは、地域の方々とのつながりを深めると共に、SDGsの認知を広げ、社会課題解決に向けた一歩を踏み出すきっかけを作っている。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本アーツ株式会社様とご縁をいただきSDGsに取り組む店舗として掲載いただきました。今回のビジネスマッチングに参加することで私達が何に貢献して何をを目指すのか？目的、目標が明確になった事が大きな成果となり、結果に繋がると確信致しました。

原材料・環境・作る人に配慮した商品開発 オリジナルグッズ・コラボレーショングッズの作製



プレゼンターからの一言

大きなことは出来なくとも、商品に関わるすべての方がちょっと幸せになれる、そんな商品作りを目指しています。今回の事業を通して、授産製品やフェアトレード商品をより多くの方に知ってもらい「きっかけ」を作りたいと考えています。たくさんある社会問題の1つを知ってもらい、1人1人が少しずつでもサポート出来ることがあるという事を知ってもらえる機会に繋がれば嬉しいです。自分だけでは出来ることは少なくても、皆さまがアクションして下さることにより、誰かのプラスに繋がっていく連鎖やきっかけをつくる事が出来ると思っております。

企業名	株式会社F-key		
所在地	大阪府堺市	資本金	280万円
設立	2015年10月	従業員数	1名
企業URL	https://www.instagram.com/f_key_04/		
事業内容	雑貨販売		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容 <ul style="list-style-type: none"> 障がい者福祉事業所に商品開発や製作を依頼することにより、工賃の向上に繋げ経済的自立を支援し、やりがいや社会とのつながり作りの支援を目指す 環境破壊や低賃金労働者や児童労働を防ぎ、最終的には生産者・労働者の権利や知識、技術の向上による自立を目指す 	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響 <ul style="list-style-type: none"> フェアトレード商品や授産製品を扱うことにより、環境への配慮、障害のある方や発展途上国の方々への継続した支援に繋げる。
---	--

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル <ul style="list-style-type: none"> 環境や人に配慮されたオリジナルグッズやコラボレーショングッズの製作 すでにある各社のロゴやキャラクター等を使ったオリジナルグッズ・ノベルティの製作 または1から一緒に商品開発 商品例：バッグ・陶器・さらしハンカチ・ポーチ・さをり織り商品・焼き菓子など 仕入先はフェアトレードメーカーや障がい者施設（約50団体とのネットワーク）
--



製品・サービスの特徴・強み、導入実績 <ul style="list-style-type: none"> 原材料からデザイン、製作までこだわった製品作り グッズを製作したい企業と福祉施設等の繋ぎ役としてそれぞれのニーズに合った製品作りを最後まで一緒に行う。 ⇒「してあげる」「してもらっている」ではなく対等な関係を築いていける仕組みを構築 小ロットからの発注も可能 どのような材料を使いどこで施設で、どのような方が作っているのかまで製作のストーリーも含めすべてオープンにお伝えすることが可能。
--



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

今回参加させていただき、SDGsビジネスに関心のある企業の方々と多く繋がることのできたのが大きな成果です。今まで知らなかった情報や、発信方法、販路など、関わって下さる皆さまのおかげで少しずつ新しい広がりができています。今後もこの繋がりを大事ににして、SDGsビジネスを知ってもらい「きっかけ」作りを広げていけるよう活動して参ります。

ゴール4：質の高い教育をみんなに

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

廃材ガラスをアートへ、 輝く未来を子ども達と手に入れる！

プレゼンターからの一言

あらゆる世代や業態へのアプローチが可能なガラスアートです。たくさんの方に知ってもらい、大阪から世界へむけた環境保全の取り組みを、更にはたとえ危険と言われているガラスでさえも、変化の仕方によっては宝物へと変えられる！すべての物事は無限大の可能性を秘めているということを伝え、目に見える形として作り上げていきたいと思ひます。

企業名	一般社団法人日本フォトガラスアート協会		
所在地	東京都青梅市	資本金	—
設立	2012年1月	従業員数	20名
企業URL	http://japan-pga.com		
事業内容	フォトガラスアート教室運営、D I Y材料キットおよびフォトガラスアートの販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 廃棄されるビン類をいかに活用できるかが課題である。
- リサイクル意識や環境意識への関心度が高まっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 廃材ガラスをアートとしてよみがえらせることで新たな価値を生み出すことが出来る。
- ガラスアートの体験学習を通してリサイクルの重要性を学ぶことが出来る。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 廃材ガラスをリサイクルガラスビーズに特許技術により加工。
- そのビーズを使ったリサイクルガラスアート体験を全国の小学校や行政、企業等に提供する。
- 写真：直近の練馬区管轄の集英社様からのご依頼の講座の時の内容



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

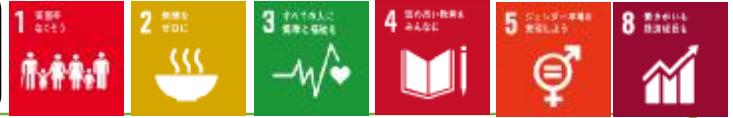
- 現在全国の小学校において環境学習授業を実施中。
* 小学校での写真は掲載不可のため行政での講座の写真を掲載していますが、このような感じで実際に学校を訪問し、環境学習授業や、図工などの授業などの一コマとしてご提供しております。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

行政や国の機関とのつながりを持ち、環境×教育×芸術を体験を通して未来を担う子ども達を中心に地域社会に根ざしながら伝えて行くことを念頭に活動してまいります。ビジネスマッチング後の成果としましては、間接的に成果として感じられることが起こり始めており、登壇できましたことに感謝申し上げます。

人にも、地球にも、やさしいお菓子 ヴィーガンスイーツ



プレゼンターからの一言

スイーツには人を笑顔にする力があります。パティシエ歴35年の経験を活かし、みんなが美味しい、みんなが食べられる、地球に優しいヴィーガンスイーツを通して笑顔の輪を広げ、人に夢と勇気を与え、スイーツ工房れんげそうの未来は、会社組織になり、SDGs目標達成に貢献します。

企業名	スイーツ工房れんげそう		
所在地	大阪府枚方市	資本金	500万
設立	2014年3月	従業員数	4名
企業URL	https://andhasu1101.studio.site/		
事業内容	菓子製造業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 畜産によるメタンガス、温室効果ガスの発生
- “食”を通じた人と人とのコミュニケーションが希薄となっている。
- ヴィーガンスイーツ（※）は、未だ認知度も低く、流通も少ない。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- ヴィーガンスイーツを選択する人が増えることで、畜産による温室効果ガスの削減等の環境問題解決へ。
- “食”を通じて身体、人と人のつながりと向き合う人の輪が広がる。

（※）ヴィーガンスイーツ・・・卵や乳製品、蜂蜜などの動物性原料を一切使用せず、植物性の材料のみでつくられた菓子

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ① **ヴィーガンスイーツの販売**（実店舗・オンライン）
2021年11月 ヴィーガンスイーツブランド、&HASU設立
パティシエ歴35年の経験の元、他店にはない独自の商品を生み出す自信がある。
【商品例】15種類のヴィーガン焼き菓子、ヴィーガンチップ
- ② **セミナー**
店舗で開催するセミナーでは、地域の方々とのつながりを深めると共に、SDGsの認知を広げ、社会課題解決に向けた一歩を踏み出すきっかけを作っている。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本アーツ株式会社様とご縁をいただきSDGsに取り組む店舗として掲載いただきました。今回のビジネスマッチングに参加することで私達が何に貢献して何をを目指すのか？目的、目標が明確になった事が大きな成果となり、結果に繋がると確信致しました。



社内コミュニケーション活性化と質の高い教育で働きがい高め会社と社員と一緒に成長する
WicsS
～共有すべき情報をリアルタイムに共有することで社員全員のベクトルと価値観を共有、そして目的に合わせた効果的な教育活動を推進することで会社の組織を元気にします!～

プレゼンターからの一言

WicsSは、共有すべき情報をリアルタイムに共有して、社員全員のベクトルと価値観を共有することで社内コミュニケーション活性化につなげ、目的に合わせた質の高い効果的な教育活動を通じて、社員の皆さんの働きがい高めることができます。コロナ禍などによって離職率の高まりや、ストレスを抱える社員の増加、自身の将来や家族・仕事等の不安を感じたり、将来の目標や夢が持てない社員が増加するといった社会課題を解決します。<https://nmr-ltd.jp/organization-activation/webinarapplication/>

企業名	株式会社エヌ・エム・アール流通総研		
所在地	大阪市淀川区	資本金	1,000万円
設立	1976年2月	従業員数	4名
企業URL	https://nmr-ltd.jp/		
事業内容	マーケティングコンサルティング、経営コンサルティング、組織活性化コンサルティング		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- コロナ禍でマーケット環境は激変、新たな分野へのチャレンジや取り組みが求められている。
- コロナ禍などにより、社員の意識が大きく変化し、離職率が高まったり、ストレスを抱える社員が増加、自身の将来や家族・仕事等の不安を感じたり、将来の目標や夢が持てない社員が増加。
- Z世代が社会人として増えてくることで、仕事に対する価値観が大きく異なる社員も増える。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 必要な情報をリアルタイムに、必要な時に社員全員で共有することにより、社内コミュニケーションが活性化。社員の働きがい高め、企業としての組織力を強化できる。
- 教育動画を通じて実務に役立つ、実務が推進できる人材育成が可能。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

● WicsSとは？

リアルタイムに、社内の情報共有ができるので、社内のコミュニケーションを活性化し、社内教育が効果的にできるアプリケーション。社内コミュニケーションが活性化することで、社員のベクトルが合っ、価値観共有することにつながり、目的ごとの教育動画配信を通じて社員のスキルアップにもつながる。



WicsSの特徴・強み、導入実績

1. リアルタイムでの情報共有(社内コミュニケーション活性化)
2. 効果的な社員教育(教育動画配信)
3. 業務効率化と社員定着化
4. 福利厚生充実
5. 個別支援やオフラインの対応

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

1. はたきがいと経済成長を促進

必要な情報がリアルタイムに、必要な時に社員全員で共有する仕組みを通じて、会社が目指している方向性や、仕事を進めていくうえで大切にすることなどを共有し、社員全員のベクトルを合わせ、価値観共有につなげ、社内コミュニケーションの活性化を図ることで社員の働きがい高め、企業としての組織力を強化、そして、そのような企業を増やしていくことで経済成長にもつながっていきます。

2. 質の高い教育をみんなに提供

WicsSは、いつでもどこでも、自分が観たい教育動画が閲覧できます。そして、各分野の実務をこなすプロフェッショナルコンサルタントが提供する教育動画で、実務に役立つ、実務が推進できる人材育成がを支援可します。

3. ジェンダー平等の課題も解決

WicsSの教育動画には、女性のリーダー育成やセクシャルハラスメント対策研修など、ジェンダー平等を実現するための教育コンテンツもあります。WicsSの提供を通じてジェンダー平等という社会課題解決にも貢献します。

文化や言葉の壁を乗り越えて、自分自身のアイデンティティーに自信を持とう。



プレゼンターからの一言

このサービスを必要としている子供達に、早く知ってほしい！早く伝えたい！
 多国籍(他国籍)キッズ・帰国子女が安心して学び、暮らせる日本に。



企業名	多国籍キッズ&帰国子女専用オンラインアフタースクールOASIS		
所在地	大阪府吹田市	資本金	—
設立	2022年8月	従業員数	1
企業URL	https://oasis2022.net/		
事業内容	多国籍キッズや帰国子女キッズ専用のオンラインアフタースクールの運営		
解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響		
<ul style="list-style-type: none"> 「日本語が分からない」ことで勉強を諦め、「日本語がうまく話せない」ことで友達ができず、「日本人なのに考えや行いが違う」ことでいじめられる子供達があります。そんな子供達が孤独を感じる事ことなく過ごせる居場所としてこのOASISを起業。また外国籍労働者にとってもその子供が日本の生活に馴染めないことで離職・帰国してしまう現状を減らし、親子共々サポートをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 多国籍キッズ・帰国子女の子供たちが日本で居場所を見つけられ、勉学の機会を増やす。 日本の将来を担う大切な人材を育成することで、今後の日本の労働力不足解消や国際交流を促進する。 外国籍労働者を雇うことに不安を感じている企業が安心して新たな人材確保ができ、グローバル化に取り組める。 		
SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル	<ul style="list-style-type: none"> オンラインで小人数で宿題を一緒にしたり、日本語で色々なお話をして、同じような境遇の仲間が集う居場所を提供。 個人向けだけでなく、外国籍の方々を採用されている会社や駐在所をお持ちの会社の福利厚生としての利用も可能。 		
製品・サービスの特徴・強み、導入実績	<ul style="list-style-type: none"> 親身なサポート 実際多国籍キッズをもつ保護者や自身が帰国子女の学生が学業や生活面、精神面を親身にサポート⇒同じような経験を持つ者がサポートすることで問題を的確に見つけ、解決策を共有することができる。 コミュニティの提供 子供同士の繋がりがだけでなくその保護者やその家族のサポートも不可欠であり、同じような境遇の仲間が集うコミュニティを提供⇒コミュニティを持つことで人脈が広がり、色々な情報も得ることができるので、生活も暮らしやすくなる。 独自のカリキュラム 塾講師や家庭教師の現役大学生が勉強のサポート、日本語学校での指導経験者が日本語のサポートをし、学ぶ楽しさを提供するカリキュラムを持つ。また子供達の心の状態や日本語のレベルに沿ったサポートに取り組めます。 		



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

異業種の企業様と知り合えたことで、SDGS全体の動きを見ることができ、お話も大変参考になりました。またどんなに素晴らしいサービスでも、世間に認知して頂けないと進んでいけないことにも痛感しました。今後は行政やNGO等とのコネクション作りにも積極的に取り組んでいこうと考えております。

ゴール5：ジェンダー平等を実現しよう

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

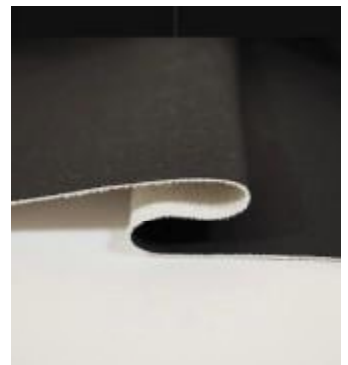
- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行い、アジアの他の地域へも展開していく予定

製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: pearl.lab をチェックしてください。



女性の健康課題を起点とした経営課題解決プロジェクト

プレゼンターからの一言

働く女性の健康課題については、メディアで取り上げられる機会も増えてきていますが、職場として継続的な取組は、浸透していないと捉えています。この問題はストレスとの関係も深く、心理面への影響も大きいため、職場のコミュニケーション含めた環境改善など、継続的な「介入支援」が必要です。根深い問題を抱えた難しい課題ではありますが、同プログラムとカウンセラーを活用した展開により、1人でも多く女性が抱えている悩みを解消し、女性が持つ力を最大に引き出せる職場環境にしていきたいと考えます。

企業名	株式会社HANAEMI		
所在地	大阪市中央区	資本金	100万円
設立	2021年3月	従業員数	1名
企業URL	https://w-hanaemi-personal.com/		
事業内容	女性特有の健康課題の視点から「女性の力を最大発揮できる職場を作る」ことに取組む事業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 企業内においては、まだまだ女性が活躍し辛い課題が多くあり、その1つに女性ホルモンの変動が関係する女性特有の健康課題がある。
- 不調な状態で入社し本来発揮されるパフォーマンスが低下している状態であることが企業・女性自身ともに理解されていないことが多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 女性特有の健康課題を視野に入れた上での中長期のキャリア形成支援と職場環境整備に取り組むことで、女性の能力強化・長期就業に繋がることはもちろん、組織全体の健康を促し、組織が本来持つ力を引出したい。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

働く女性の健康課題を可視化し、課題解決に向け、協業先企業とともに企業向けにコンサルティング等を行う。

製品・サービスの特徴・強み

【特徴】

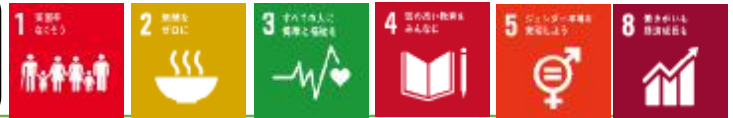
- ① 女性自身と管理職を中心に職場全体をサポート
- ② 健康課題を踏まえたキャリア形成を中長期の視点でサポート
- ③ ワンストップでのサービス提供(組織の健康診断・知識研修・カウンセリング・職場環境改善、人材育成コンサル)
- ④ 見える化（※これから着手）
 - ・働く女性の健康課題（組織としての実態調査）
 - ・個人の健康状態の可視化 ～ 集団分析による組織としての状態把握
- ⑤ 有資格制度創設によりカウンセラーネットワークを活用した展開（※これから着手）
 - ※企業規模やエリアを限定せずに対応出来る体制を整えるため

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

【今後の方向性】

- ① 企業向け実態調査について
 - 女性の健康課題を踏まえたキャリア形成に関わる企業向け実態調査を産学連携で進め、経年変化を捉えていながら、企業向けコンサルティングに活かしていく予定（企画段階）。
- ② 新資格の創設
 - 女性の健康課題を踏まえキャリアサポート出来る新資格創設に向け準備中（別途一般社団法人設立）

人にも、地球にも、やさしいお菓子 ヴィーガンスイーツ



プレゼンターからの一言

スイーツには人を笑顔にする力があります。パティシエ歴35年の経験を活かし、みんなが美味しい、みんなが食べられる、地球に優しいヴィーガンスイーツを通して笑顔の輪を広げ、人に夢と勇気を与え、スイーツ工房れんげそうの未来は、会社組織になり、SDGs目標達成に貢献します。

企業名	スイーツ工房れんげそう		
所在地	大阪府枚方市	資本金	500万
設立	2014年3月	従業員数	4名
企業URL	https://andhasu1101.studio.site/		
事業内容	菓子製造業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 畜産によるメタンガス、温室効果ガスの発生
- “食”を通じた人と人とのコミュニケーションが希薄となっている。
- ヴィーガンスイーツ（※）は、未だ認知度も低く、流通も少ない。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- ヴィーガンスイーツを選択する人が増えることで、畜産による温室効果ガスの削減等の環境問題解決へ。
- “食”を通じて身体、人と人のつながりと向き合う人の輪が広がる。

（※）ヴィーガンスイーツ・・・卵や乳製品、蜂蜜などの動物性原料を一切使用せず、植物性の材料のみでつくられた菓子

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ① **ヴィーガンスイーツの販売**（実店舗・オンライン）
2021年11月 ヴィーガンスイーツブランド、&HASU設立
パティシエ歴35年の経験の元、他店にはない独自の商品を生み出す自信がある。
【商品例】15種類のヴィーガン焼き菓子、ヴィーガンチップ
- ② **セミナー**
店舗で開催するセミナーでは、地域の方々とのつながりを深めると共に、SDGsの認知を広げ、社会課題解決に向けた一歩を踏み出すきっかけを作っている。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本アーツ株式会社様とご縁をいただきSDGsに取り組む店舗として掲載いただきました。今回のビジネスマッチングに参加することで私達が何に貢献して何をを目指すのか？目的、目標が明確になった事が大きな成果となり、結果に繋がると確信致しました。



社内コミュニケーション活性化と質の高い教育で働きがい高め会社と社員と一緒に成長する
WicsS
～共有すべき情報をリアルタイムに共有することで社員全員のベクトルと価値観を共有、そして目的に合わせた効果的な教育活動を推進することで会社の組織を元気にします!～

プレゼンターからの一言

WicsSは、共有すべき情報をリアルタイムに共有して、社員全員のベクトルと価値観を共有することで社内コミュニケーション活性化につなげ、目的に合わせた質の高い効果的な教育活動を通じて、社員の皆さんの働きがい高めることができます。コロナ禍などによって離職率の高まりや、ストレスを抱える社員の増加、自身の将来や家族・仕事等の不安を感じたり、将来の目標や夢が持てない社員が増加するといった社会課題を解決します。<https://nmr-ltd.jp/organization-activation/webinarapplication/>

企業名	株式会社エヌ・エム・アール流通総研		
所在地	大阪市淀川区	資本金	1,000万円
設立	1976年2月	従業員数	4名
企業URL	https://nmr-ltd.jp/		
事業内容	マーケティングコンサルティング、経営コンサルティング、組織活性化コンサルティング		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- コロナ禍でマーケット環境は激変、新たな分野へのチャレンジや取り組みが求められている。
- コロナ禍などにより、社員の意識は大きく変化し、離職率が高まったり、ストレスを抱える社員が増加、自身の将来や家族・仕事等の不安を感じたり、将来の目標や夢が持てない社員が増加。
- Z世代が社会人として増えてくることで、仕事に対する価値観が大きく異なる社員も増える。

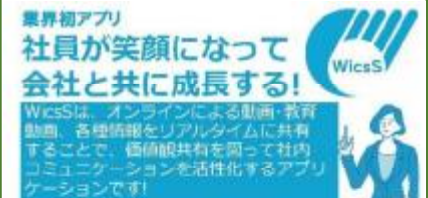
SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 必要な情報をリアルタイムに、必要な時に社員全員で共有することにより、社内コミュニケーションが活性化。社員の働きがい高め、企業としての組織力を強化できる。
- 教育動画を通じて実務に役立つ、実務が推進できる人材育成が可能。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

● WicsSとは？

リアルタイムに、社内の情報共有ができるので、社内のコミュニケーションを活性化し、社内教育が効果的にできるアプリケーション。社内コミュニケーションが活性化することで、社員のベクトルが合っ、価値観共有することにつながり、目的ごとの教育動画配信を通じて社員のスキルアップにもつながる。



WicsSの特徴・強み、導入実績

1. リアルタイムでの情報共有(社内コミュニケーション活性化)
2. 効果的な社員教育(教育動画配信)
3. 業務効率化と社員定着化
4. 福利厚生充実
5. 個別支援やオフラインの対応



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

1. はたきがいと経済成長を促進

必要な情報がリアルタイムに、必要な時に社員全員で共有する仕組みを通じて、**会社が目指している方向性や、仕事を進めていくうえで大切にすることなどを共有し、社員全員のベクトルを合わせ、価値観共有につなげ、社内コミュニケーションの活性化**を図ることで**社員の働きがい高め、企業としての組織力を強化**、そして、**そのような企業を増やしていくことで経済成長にもつなげていきます。**

2. 質の高い教育をみんなに提供

WicsSは、いつでもどこでも、自分が観たい教育動画が閲覧できます。そして、各分野の実務をこなすプロフェッショナルコンサルタントが提供する教育動画で、**実務に役立つ、実務が推進できる人材育成がわを支援**可します。

3. ジェンダー平等の課題も解決

WicsSの教育動画には、**女性のリーダー育成やセクシャルハラスメント対策研修など、ジェンダー平等を実現するための教育コンテンツ**もあります。WicsSの提供を通じてジェンダー平等という社会課題解決にも貢献します。

ゴール6：安全な水とトイレを世界中に

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行い、アジアの他の地域へも展開していく予定

製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: pearl.lab をチェックしてください。

ゴール7 : エネルギーをみんなに そしてクリーンに

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

廃材ガラスをアートへ、 輝く未来を子ども達と手に入れる！

プレゼンターからの一言

あらゆる世代や業態へのアプローチが可能なガラスアートです。たくさんの方に知ってもらい、大阪から世界へむけた環境保全の取り組みを、更にはたとえ危険と言われているガラスでさえも、変化の仕方によっては宝物へと変えられる！すべての物事は無限大の可能性を秘めているということを伝え、目に見える形として作り上げていきたいと思えます。

企業名	一般社団法人日本フォトガラスアート協会		
所在地	東京都青梅市	資本金	—
設立	2012年1月	従業員数	20名
企業URL	http://japan-pga.com		
事業内容	フォトガラスアート教室運営、D I Y材料キットおよびフォトガラスアートの販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 廃棄されるビン類をいかに活用できるかが課題である。
- リサイクル意識や環境意識への関心度が高まっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 廃材ガラスをアートとしてよみがえらせることで新たな価値を生み出すことが出来る。
- ガラスアートの体験学習を通してリサイクルの重要性を学ぶことが出来る。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 廃材ガラスをリサイクルガラスビーズに特許技術により加工。
- そのビーズを使ったリサイクルガラスアート体験を全国の小学校や行政、企業等に提供する。
- 写真：直近の練馬区管轄の集英社様からのご依頼の講座の時の内容



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 現在全国の小学校において環境学習授業を実施中。
* 小学校での写真は掲載不可のため行政での講座の写真を掲載していますが、このような感じで実際に学校を訪問し、環境学習授業や、図工などの授業などの一コマとしてご提供しております。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

行政や国の機関とのつながりを持ち、環境×教育×芸術を体験を通して未来を担う子ども達を中心に地域社会に根ざしながら伝えて行くことを念頭に活動してまいります。ビジネスマッチング後の成果としましては、間接的に成果として感じられることが起こり始めており、登壇できましたことに感謝申し上げます。

ゴール8：働きがいも経済成長も

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

「捨てられないゴミ1位の着物」を日本のおもてなし業の制服として
「華」咲かせたい！



プレゼンターからの一言

素晴らしい発表の機会をいただき心から感謝いたします！国際社会からも評価の高い日本の伝統美 着物をトランスフォーム！1枚で七変幻できる【着るSDGs】着物リメイク「MAKIMONO」を開発しました。大阪万博でおもてなしの制服として世界の皆様をお出迎えすることが夢です！着物の廃棄量を減らし、文化を継承する一助となれることを願って取り組みます。

企業名	ONE Japan -ワン ジャパン-		
所在地	大阪府吹田市	資本金	—
設立	2013年6月	従業員数	—
企業URL	https://peraichi.com/landing_pages/view/onejapan		
事業内容	日本製服飾雑貨・生活雑貨の小売・卸売、日本製ギフト商品の企画・開発、催事販売/作家作品の販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 「日本人が誇りにしたい39の事」(ルースリー・ジャーマン 著) では1位が着物であり、外国から高く評価されている。
- その一方、日本では、約8億点40兆円分の着物がタンスに眠っている。「捨てられないゴミ1位は着物」と、残念な現実！

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 着なくなった着物を再利用することで、日本文化やおもてなしの心を国内外に発信できる。
- 高齢者の方や障害を持つ方が生き生きと働く場を提供

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- **製品**
厳選した美しい古着物を現代のファッションに合うデザインを考案。
1着で『7通り着まわし』できるようアップサイクルしました。
商品名「MAKIMONO」(マキノ)
- **仕入先**
着物店、リサイクル着物店
- **縫製**
プレタポルテ等の縫製歴40年のキャリアがある70歳代のご夫婦の経営先で縫製。縫製高い技術力を持つ日本の縫製工場でもダのない独自の技術を取得。
- **販売先**
「MAKIMONO」を、和風を装う販売・サービスに関連する企業の制服へ。
また、一般のお客様にも店頭販売する。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

貴重な機会を与えていただき、誠にありがとうございました。事業内容を、客観的に見直し訴求力を強め、ブラッシュアップする事ができました。

『着るSDGs MAKIMONO』を制服利用として、興味を持ってくださる事業者様との機会が増えました。さらに広げて、発展するために取り組んでまいります。

『一般家庭のタンスの肥やしを着物を縫わずにDIY!』ベルト・作成マニュアル等をセットした、1箱で【MAKIMONO】が完成する「キット販売」の実現に向けて準備をしています。引き続きパートナー企業様との共創を希望いたします。

廃材ガラスをアートへ、 輝く未来を子ども達と手に入れる！

プレゼンターからの一言

あらゆる世代や業態へのアプローチが可能なガラスアートです。たくさんの方に知ってもらい、大阪から世界へむけた環境保全の取り組みを、更にはたとえ危険と言われているガラスでさえも、変化の仕方によっては宝物へと変えられる！すべての物事は無限大の可能性を秘めているということを伝え、目に見える形として作り上げていきたいと思えます。

企業名	一般社団法人日本フォトガラスアート協会		
所在地	東京都青梅市	資本金	—
設立	2012年1月	従業員数	20名
企業URL	http://japan-pga.com		
事業内容	フォトガラスアート教室運営、D I Y材料キットおよびフォトガラスアートの販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 廃棄されるビン類をいかに活用できるかが課題である。
- リサイクル意識や環境意識への関心度が高まっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 廃材ガラスをアートとしてよみがえらせることで新たな価値を生み出すことが出来る。
- ガラスアートの体験学習を通してリサイクルの重要性を学ぶことが出来る。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 廃材ガラスをリサイクルガラスビーズに特許技術により加工。
- そのビーズを使ったリサイクルガラスアート体験を全国の小学校や行政、企業等に提供する。
- 写真：直近の練馬区管轄の集英社様からのご依頼の講座の時の内容



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 現在全国の小学校において環境学習授業を実施中。
* 小学校での写真は掲載不可のため行政での講座の写真を掲載していますが、このような感じで実際に学校を訪問し、環境学習授業や、図工などの授業などの一コマとしてご提供しております。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

行政や国の機関とのつながりを持ち、環境×教育×芸術を体験を通して未来を担う子ども達を中心に地域社会に根ざしながら伝えて行くことを念頭に活動してまいります。ビジネスマッチング後の成果としましては、間接的に成果として感じられることが起こり始めており、登壇できましたことに感謝申し上げます。

科学的&医学的根拠をベースとしたパーソナルトレーニングで企業の健康経営を支援
～社員さんのこころと身体の健康を促進することで企業を元気にする!～



プレゼンターからの一言

当社は、これまで、科学的根拠と医学的根拠をベースに健康づくりから身体づくりを、一般の個人からプロアスリートまでを対象に支援してきました。

本事業で、対象を企業さまとすることで、当社の新たなチャレンジにとらえ、当社事業の幹とできるよう進めていきます。

そして、企業に勤める社員の方々のこころと身体の健康維持・増進に貢献できることで、ストレス社会の中にも、社員の皆さまが明るく元気に、日々の仕事に取り組めるよう推進します。

企業名	株式会社Dream Maker		
所在地	大阪市中央区	資本金	117万円
設立	2017年7月	従業員数	2名
企業URL	https://no1seikotsuin.com/AM/personal.html		
事業内容	フィットネススタジオ及びトレーニングジムの経営・運営・管理、スポーツトレーナー及び整体師の紹介及び派遣、スポーツトレーナー及び整体師の育成など		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

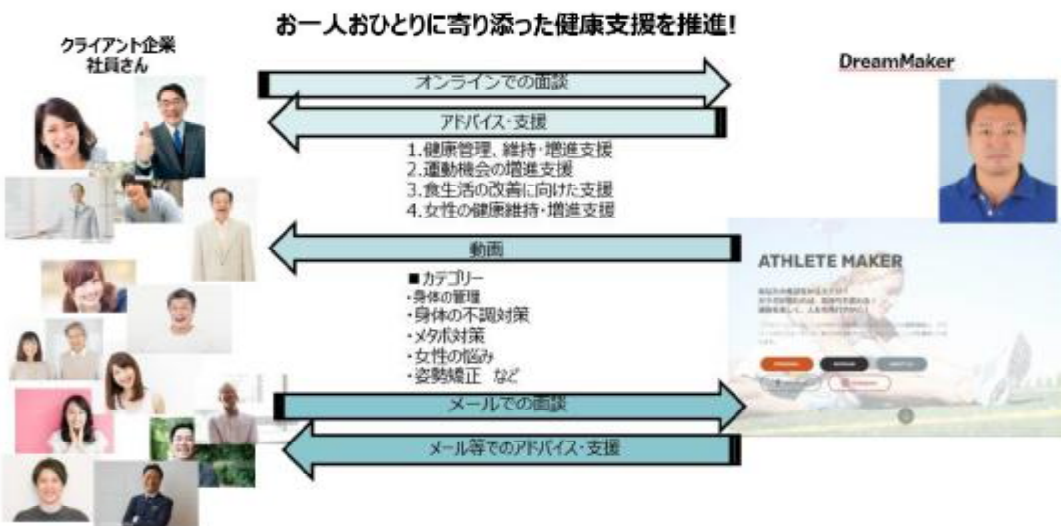
- 新型コロナウイルスの発生によって、さまざまな生活環境の変化や制限などから、不安やストレスが蓄積したり、こころと身体の健康バランスを損なうケースが増加。
- 国としても、企業における社員に対する健康管理と維持・増進の取り組みを啓発強化している。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 本サービスを活用いただくことで、気持ちも身体も元気にリフレッシュして、活動的な毎日が送れるように支援を推進することで、ストレス社会などの社会解決へ。

SDGsビジネスの内容・特徴

個人からアスリート、企業の福利厚生メニュー向けなどに提供



●特徴

- ①国家資格者による高い品質
- ②科学的根拠と医学的根拠をベースに健康づくりから身体づくり
- ③一般の方々にも分かりやすいシンプルトレーニング
- ④助成金を活用した支援

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

現在の状態は、マッチングできる会社を探しております。

もっと積極的に会社の特徴を提示していき、少しでも多くの会社様に知っていただくことが大切だと感じております。より分かりやすく伝えていきたいと思っております。

女性の健康課題を起点とした経営課題解決プロジェクト



プレゼンターからの一言

働く女性の健康課題については、メディアで取り上げられる機会も増えてきていますが、職場として継続的な取組は、浸透していないと捉えています。この問題はストレスとの関係も深く、心理面への影響も大きいため、職場のコミュニケーション含めた環境改善など、継続的な「介入支援」が必要です。根深い問題を抱えた難しい課題ではありますが、同プログラムとカウンセラーを活用した展開により、1人でも多く女性が抱えている悩みを解消し、女性が持つ力を最大に引き出せる職場環境にしていきたいと考えます。

企業名	株式会社HANAEMI		
所在地	大阪市中央区	資本金	100万円
設立	2021年3月	従業員数	1名
企業URL	https://w-hanaemi-personal.com/		
事業内容	女性特有の健康課題の視点から「女性の力を最大発揮できる職場を作る」ことに取組む事業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 企業内においては、まだまだ女性が活躍し辛い課題が多くあり、その1つに女性ホルモンの変動が関係する女性特有の健康課題がある。
- 不調な状態で入社し本来発揮されるパフォーマンスが低下している状態であることが企業・女性自身ともに理解されていないことが多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 女性特有の健康課題を視野に入れた上での中長期のキャリア形成支援と職場環境整備に取り組むことで、女性の能力強化・長期就業に繋がることはもちろん、組織全体の健康を促し、組織が本来持つ力を引出したい。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

働く女性の健康課題を可視化し、課題解決に向け、協業先企業とともに企業向けにコンサルティング等を行う。

製品・サービスの特徴・強み

【特徴】

- ① 女性自身と管理職を中心に職場全体をサポート
- ② 健康課題を踏まえたキャリア形成を中長期の視点でサポート
- ③ ワンストップでのサービス提供(組織の健康診断・知識研修・カウンセリング・職場環境改善、人材育成コンサル)
- ④ 見える化（※これから着手）
 - ・働く女性の健康課題（組織としての実態調査）
 - ・個人の健康状態の可視化 ～ 集団分析による組織としての状態把握
- ⑤ 有資格制度創設によりカウンセラーネットワークを活用した展開（※これから着手）
 - ※企業規模やエリアを限定せずに対応出来る体制を整えるため

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

【今後の方向性】

- ① 企業向け実態調査について
 - 女性の健康課題を踏まえたキャリア形成に関わる企業向け実態調査を産学連携で進め、経年変化を捉えていながら、企業向けコンサルティングに活かしていく予定（企画段階）。
- ② 新資格の創設
 - 女性の健康課題を踏まえキャリアサポート出来る新資格創設に向け準備中（別途一般社団法人設立）

【働きがい改革！】企業人のヘルスケアと企業人に特化したパフォーマンスUP
『BizYoga+® (ビズヨガ・プラス)』の提供



プレゼンターからの一言

Beingは企業人に特化したヘルスケアと生産性を高める『BizYoga+® (ビズヨガプラス)』を提供しクライアント企業の皆さま一人一人がWell-Beingを実現することを共に目指しております。特に社員の健康に課題をお持ちの企業さま、当社のサービス/コンテンツを組み合わせることで質の高いサービスを展開することができるようになります。またヘルスケア事業にご興味のある企業さま、SDGsヘルスケア分野で、共に新たな価値創造をしませんか？是非、心よりお待ちしております！

企業名	Being		
所在地	大阪市東淀川区	資本金	—
設立	2020年6月	従業員数	1名 (+アドバイザーボードメンバー5名)
企業URL	https://being-biz.com/		
事業内容	①企業人に特化したヘルスケア・サービスの提供 ②女性活躍推進を応援するヘルスケア・プログラムの提供 ③高齢者向け介護予防/健康促進としてのヘルスケア・サービスの提供。※今回のビジネス・プランは①を記載		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 経済産業省の調査によると、企業において社員のプレゼンティーズム（出勤はしているが健康問題によって業務の能率が落ちている状態）は医療費やアブゼンティーズム（傷病による欠勤）による労働損失より大きく最大のコスト要因で**77.9%**。
- 新型コロナウイルス感染症の流行によるテレワークにより、メンタルの不調を訴える企業人が増加している。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

企業人に特化したヘルスケアと生産性の向上を目的とした「BizYoga+® (ビズヨガ・プラス)」の提供により、社員がストレス・マネジメントを身に付け、パフォーマンスを図り、ウェルビーイングを実現することを目的とする。これにより効率的に企業課題の解決へと繋ぐ。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

【BizYoga+®とは】

「医療機関との共同研究で生まれたヨーガセラピー」を改良し、企業人に必要な5つの要素（①運動療法 ②心理学 ③睡眠術 ④食養術 ⑤メンタル強化）を掛け合わせた他ではないプログラムを企業のニーズ及び効果測定の結果（ストレスチェックシートや健康と生産性に関する質問紙）に応じてオーダーメイドで提供。必要に応じアドバイザーボードである医師や専門家と連携しより質の高いサービスを目指す。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 企業人の生産性を高める独自メソッドBizYoga+®を開発。（ヨーガのエビデンスに基づき6ヵ月間のデータ検証。のべ100名の企業人が参加（外国人含）非健康者症例50名を基にプログラム開発。）
※ヨガのエビデンスは厚労省発信 統合医療情報発信サイトに掲載。WHOが伝統医学・相補代替医療として採用予定。
- 信頼性を担保するためのアドバイザーボード（医師や専門家）との連携/東京海上日動保険（株）に加入
- フジTV・プロデューサーとのコラボ フジTV公式YouTube番組にて仕事でパフォーマンスUP 「BizYoga+®」監修
- 神戸スマートシティにて、NTT西日本様、株式会社アシックス様とヘルスケアの実証実験で協業
- [国内最大級の起業家向けメディア「創業手帳」](#)（月間15000部発行、WEB版 月間120万PV以上）注目企業として掲載
- 大手人材派遣会社にて福利厚生プログラムとして導入
- NTT西日本様の共創パートナー企業として医療・ヘルスケアデータの活用によるプログラムの実証を実験開始。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

本マッチングイベントでは残念ながらご縁に至りませんでした。現在、NTT西日本を含む5社との協業により医療・ヘルスケアデータの活用によるプログラムの実証を開始し事業化に向けて邁進中です。

「睡眠で日本を活性する！」社員も会社も元気になる睡眠研修
正しい睡眠知識を習得し、社員が健康で仕事効率が高まり会社の生産性
向上を図る



プレゼンターからの一言

「睡眠で日本を活性する」
私自身が睡眠不足が原因でがんになった経験から
国民ひとり一人が健康で働き甲斐のある社会にして企業を、日本を活性させたい。
約1分の動画です。ご覧ください→ <https://youtu.be/dlH6HL9YChc>

企業名	一般社団法人 ライフシフト睡眠メンタリーヘルス協会		
所在地	奈良県奈良市	資本金	—
設立	2021年12月	従業員数	
企業URL	https://lifeshift-suimin.com		
事業内容	睡眠改善コンサル、企業・官公庁向け睡眠研修、睡眠セミナー睡眠の専門家育成		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- OECD加盟国の中で日本は最も平均睡眠時間が短く、日本国民の睡眠負債による損失は年間15兆円に上る（米国ランド経済研究所）。
- 慢性不眠によるうつ病や認知症、生活習慣病の悪化による医療費の増大、睡眠不足による事故やミスなどの損失、仕事効率の低下に伴う生産性の悪化など社会的影響が大きくなっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 日本国民一人ひとりの睡眠の質を高めることで健康で働き甲斐のある社会をつくり、睡眠で日本経済の活性に貢献する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ビジネスの目的
社員の睡眠をよくし日中パフォーマンスを高めて仕事効率をアップし生産性の向上を図る。社員に喜ばれる働き方改革を推進する。
- ビジネスプラン
 - ・社員研修 睡眠の知識と睡眠の質を高める方法を提供（会場、オンライン）
 - ・個別睡眠指導 社員個々の睡眠の質を高め仕事効率の向上を図る（対面、オンライン）
 - ・睡眠関連商品の開発、監修
 - ・睡眠の専門家の育成



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 睡眠潜在市場は3兆円から5兆円とも言われており美容、健康、スポーツ産業との親和性を考慮すればさらに大きな可能性がある。
- 睡眠関連製品を取り扱っている業界や企業は多いが、正しい睡眠知識の提供及び個別コンサルを実施している企業や団体は希少である。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

睡眠の大切さを伝える登壇の機会をいただきありがとうございます。
SDG s の社会的意義を理解しより社会に貢献できる活動を進めていきます。
今後はシニアライフ上級カウンセラーとしてシニアビジネスのサポートとしてハイスキルのシニアの方とシニアのノウハウを必要とする企業様をマッチングする活動を推進します。

未活用農産物の活用プラットフォーム



プレゼンターからの一言

規格外品やフードロスという言葉の無い社会の実現に新しい市場形成と事業参画者を増やしていくことが欠かせませんので、多くの方々とご一緒できることを期待しています。



企業名	株式会社エーエスピー		
所在地	大阪府吹田市	資本金	600万円
設立	2018年2月	従業員数	6人（パート含む）
企業URL	https://www.agrisp.jp/		
事業内容	未利用農産物を活用した粉末食品を中心とした商品の製造・販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 活用できるにもかかわらず廃棄される農産物が大量に存在している。
- 日本の食料自給率は低い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

廃棄コストの削減を進めながら、新しい食・農産業の創出、地産地消率の向上させ、1次・2次産業の収益性向上につなげます。廃棄を無くすことによる焼却処分量の減少、農産物の集荷や加工拠点の近隣化などを通じて、流通最適化によるCO2削減を行います。この取り組みを通じて、食料自給率の向上、耕作放棄地の減少しながら、食と農に関する人材の輩出に貢献します。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

【仕入】 農家や食品工場等から廃棄対象となる農産物を仕入
 【加工】 協力会社（地元加工会社）にて粉末原料等に加工
 【販売】 食品会社や小売・飲食店等に販売

- BtoBの原料供給や原料化受託を行う他、防災食の商品化や健康意識の高い層（アスリートなど）向けの商品開発にも取り組む。



同社の強み

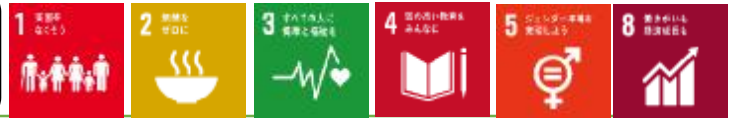
- 産地から出口までのサプライチェーンにおいて集荷・加工・流通の統合と分散による最適化しながら、未活用食材の需要を生み出す仕組みにある。
- 強みを評価する相手（大丸松坂屋百貨店京都店、ヤンマーマルシェ、カナエなど）と原料化・商品化のPoCに取り組んでおり、今年度から京都市・東広島市とも実証を開始。大丸京都店でテスト販売を実施済。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

健康経営企業の指導をしている方と名刺交換ができ、企業のCSR活動のサポートにつながるコンテンツとして取り組んでいけそうです。今後は健康と廃棄による環境負荷低減に取り組む企業との連携を広げながら、活用先の拡大を図ります。

人にも、地球にも、やさしいお菓子 ヴィーガンスイーツ



プレゼンターからの一言

スイーツには人を笑顔にする力があります。パティシエ歴35年の経験を活かし、みんなが美味しい、みんなが食べられる、地球に優しいヴィーガンスイーツを通して笑顔の輪を広げ、人に夢と勇気を与え、スイーツ工房れんげそうの未来は、会社組織になり、SDGs目標達成に貢献します。

企業名	スイーツ工房れんげそう		
所在地	大阪府枚方市	資本金	500万
設立	2014年3月	従業員数	4名
企業URL	https://andhasu1101.studio.site/		
事業内容	菓子製造業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 畜産によるメタンガス、温室効果ガスの発生
- “食”を通じた人と人とのコミュニケーションが希薄となっている。
- ヴィーガンスイーツ（※）は、未だ認知度も低く、流通も少ない。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- ヴィーガンスイーツを選択する人が増えることで、畜産による温室効果ガスの削減等の環境問題解決へ。
- “食”を通じて身体、人と人のつながりと向き合う人の輪が広がる。

（※）ヴィーガンスイーツ・・・卵や乳製品、蜂蜜などの動物性原料を一切使用せず、植物性の材料のみでつくられた菓子

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- ① **ヴィーガンスイーツの販売**（実店舗・オンライン）
2021年11月 ヴィーガンスイーツブランド、&HASU設立
パティシエ歴35年の経験の元、他店にはない独自の商品を生み出す自信がある。
【商品例】15種類のヴィーガン焼き菓子、ヴィーガンチップ
- ② **セミナー**
店舗で開催するセミナーでは、地域の方々とのつながりを深めると共に、SDGsの認知を広げ、社会課題解決に向けた一歩を踏み出すきっかけを作っている。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本アーツ株式会社様とご縁をいただきSDGsに取り組む店舗として掲載いただきました。今回のビジネスマッチングに参加することで私達が何に貢献して何をを目指すのか？目的、目標が明確になった事が大きな成果となり、結果に繋がると確信致しました。



社内コミュニケーション活性化と質の高い教育で働きがい高め会社と社員と一緒に成長する
WicsS
～共有すべき情報をリアルタイムに共有することで社員全員のベクトルと価値観を共有、そして目的に合わせた効果的な教育活動を推進することで会社の組織を元気にします!～

プレゼンターからの一言

WicsSは、共有すべき情報をリアルタイムに共有して、社員全員のベクトルと価値観を共有することで社内コミュニケーション活性化につなげ、目的に合わせた質の高い効果的な教育活動を通じて、社員の皆さんの働きがい高めることができます。コロナ禍などによって離職率の高まりや、ストレスを抱える社員の増加、自身の将来や家族・仕事等の不安を感じたり、将来の目標や夢が持てない社員が増加するといった社会課題を解決します。<https://nmr-ltd.jp/organization-activation/webinarapplication/>

企業名	株式会社エヌ・エム・アール流通総研		
所在地	大阪市淀川区	資本金	1,000万円
設立	1976年2月	従業員数	4名
企業URL	https://nmr-ltd.jp/		
事業内容	マーケティングコンサルティング、経営コンサルティング、組織活性化コンサルティング		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- コロナ禍でマーケット環境は激変、新たな分野へのチャレンジや取り組みが求められている。
- コロナ禍などにより、社員の意識は大きく変化し、離職率が高まったり、ストレスを抱える社員が増加、自身の将来や家族・仕事等の不安を感じたり、将来の目標や夢が持てない社員が増加。
- Z世代が社会人として増えてくることで、仕事に対する価値観が大きく異なる社員も増える。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 必要な情報をリアルタイムに、必要な時に社員全員で共有することにより、社内コミュニケーションが活性化。社員の働きがい高め、企業としての組織力を強化できる。
- 教育動画を通じて実務に役立つ、実務が推進できる人材育成が可能。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

● WicsSとは？

リアルタイムに、社内の情報共有ができるので、社内のコミュニケーションを活性化し、社内教育が効果的にできるアプリケーション。社内コミュニケーションが活性化することで、社員のベクトルが合っ、価値観共有することにつながり、目的ごとの教育動画配信を通じて社員のスキルアップにもつながる。



WicsSの特徴・強み、導入実績

1. リアルタイムでの情報共有(社内コミュニケーション活性化)
2. 効果的な社員教育(教育動画配信)
3. 業務効率化と社員定着化
4. 福利厚生充実
5. 個別支援やオフラインの対応

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

1. はたきがいと経済成長を促進

必要な情報がリアルタイムに、必要な時に社員全員で共有する仕組みを通じて、**会社が目指している方向性や、仕事を進めていくうえで大切にすることなどを共有し、社員全員のベクトルを合わせ、価値観共有につなげ、社内コミュニケーションの活性化**を図ることで**社員の働きがい高め、企業としての組織力を強化**、そして、**そのような企業を増やしていくことで経済成長にもつなげていきます。**

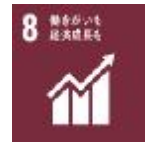
2. 質の高い教育をみんなに提供

WicsSは、いつでもどこでも、自分が観たい教育動画が閲覧できます。そして、各分野の実務をこなすプロフェッショナルコンサルタントが提供する教育動画で、**実務に役立つ、実務が推進できる人材育成がわを支援**可します。

3. ジェンダー平等の課題も解決

WicsSの教育動画には、**女性のリーダー育成やセクシャルハラスメント対策研修など、ジェンダー平等を実現するための教育コンテンツ**もあります。WicsSの提供を通じてジェンダー平等という社会課題解決にも貢献します。

中小企業の働き方改革を促進する「オフィス環境改善サービス」



プレゼンターからの一言



整理収納アドバイザーの資格取得をきっかけに、オフィスにおけるモノと情報の管理支援サービスに着手。社員の働きがい高め生産性を上げるためにはオフィスに存在する様々な問題を解決する必要があると自ら環境診断ツールを開発し日本の企業を元気にする活動を行っている。

企業名	株式会社平善		
所在地	大阪府泉佐野市中庄915-8	資本金	3,000万円
設立	1968年1月	従業員数	14名
企業URL	https://www.hirazen.com		
事業内容	オフィス家具販売・内装工事、5 S支援、E Cショップ		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 中小企業では労働集約的な業務が多く人的資源やファシリティ資源が効率的に活用できず、デジタル化への取り組みも遅れている。
⇒業務プロセスの停滞など多くの問題が発生し、何から手を付けてよいかわからずオフィス環境はなおざりになり、生産性の低下を招いている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- オフィス環境の改善を通じて、“働きがい”を高める。
- 企業の間接部門における無駄を削減し生産性向上に貢献する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

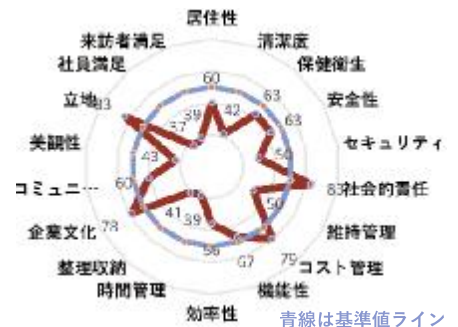
- 何から手を付けてよいかわからずなおざりになっているオフィス環境や組織環境の課題を3つのアプローチから抽出する診断ツール「オフィスチェッカー」を開発（特許取得済み）しオフィスの課題を明確にします。
- 環境改善は偏った対策になりがちですが、このツールを使うことにより、対策ポイントを絞り込むことが出来、優先順位をスケジュール化しながら最適な対策をとることで働きがい高め生産性向上に貢献する。

トライアングルアプローチ



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- オフィスチェッカーは全社員を対象に100の質問項目に回答することで問題点を点数化するツールです。評価点の低い項目ほど問題が多く、生産性を落とす原因となっていると判断でき対策を絞り込みやすくなります。
- 特に整理収納などモノの管理課題を明らかにすることはアナログ業務の改善につながり、当サービスの大きな特徴にもなっています。
- 全国40社程度に導入済。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

無料の伴走支援サービス「はたサポ」を展開して働き方改革へのハードルを下げるためセミナー等でお伝えし複数社のご支援がスタートしていますが、中小企業支援を行っている金融機関や商工会議所などとの連携をすすめることで、サービスのさらなる浸透を図っていく予定です。

原材料・環境・作る人に配慮した商品開発 オリジナルグッズ・コラボレーショングッズの作製



プレゼンターからの一言

大きなことは出来なくとも、商品に関わるすべての方がちょっと幸せになれる、そんな商品作りを目指しています。今回の事業を通して、授産製品やフェアトレード商品をより多くの方に知ってもらい「きっかけ」を作りたいと考えています。たくさんある社会問題の1つを知ってもらい、1人1人が少しずつでもサポート出来ることがあるという事を知ってもらえる機会に繋がれば嬉しいです。自分だけでは出来ることは少なくても、皆さまがアクションして下さることにより、誰かのプラスに繋がっていく連鎖やきっかけをつくる事が出来ると思っております。

企業名	株式会社F-key		
所在地	大阪府堺市	資本金	280万円
設立	2015年10月	従業員数	1名
企業URL	https://www.instagram.com/f_key_04/		
事業内容	雑貨販売		

<p>解決したい社会課題・地域課題の背景や内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者福祉事業所に商品開発や製作を依頼することにより、工賃の向上に繋げ経済的自立を支援し、やりがいや社会とのつながり作りの支援を目指す ● 環境破壊や低賃金労働者や児童労働を防ぎ、最終的には生産者・労働者の権利や知識、技術の向上による自立を目指す 	<p>SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フェアトレード商品や授産製品を扱うことにより、環境への配慮、障害のある方や発展途上国の方々への継続した支援に繋げる。
---	--

<p>SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境や人に配慮されたオリジナルグッズやコラボレーショングッズの製作 ● すでにある各社のロゴやキャラクター等を使ったオリジナルグッズ・ノベルティの製作 ● または1から一緒に商品開発 ● 商品例：バッグ・陶器・さらしハンカチ・ポーチ・さをり織り商品・焼き菓子など ● 仕入先はフェアトレードメーカーや障がい者施設（約50団体とのネットワーク）
--



<p>製品・サービスの特徴・強み、導入実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 原材料からデザイン、製作までこだわった製品作り ● グッズを製作したい企業と福祉施設等の繋ぎ役としてそれぞれのニーズに合った製品作りを最後まで一緒に行う。 ⇒「してあげる」「してもらっている」ではなく対等な関係を築いていける仕組みを構築 ● 小ロットからの発注も可能 ● どのような材料を使いどこで施設で、どのような方が作っているのかまで製作のストーリーも含めすべてオープンにお伝えすることが可能。
--



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

今回参加させていただき、SDGsビジネスに関心のある企業の方々と多く繋がることのできたのが大きな成果です。今まで知らなかった情報や、発信方法、販路など、関わって下さる皆さまのおかげで少しずつ新しい広がりができています。今後もこの繋がりを大事ににして、SDGsビジネスを知ってもらい「きっかけ」作りを広げていけるよう活動して参ります。

ゴール9：産業と技術革新の基盤 をつくらう

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

廃材ガラスをアートへ、 輝く未来を子ども達と手に入れる！

プレゼンターからの一言

あらゆる世代や業態へのアプローチが可能なガラスアートです。たくさんの方に知ってもらい、大阪から世界へむけた環境保全の取り組みを、更にはたとえ危険と言われているガラスでさえも、変化の仕方によっては宝物へと変えられる！すべての物事は無限大の可能性を秘めているということを伝え、目に見える形として作り上げていきたいと思えます。



企業名	一般社団法人日本フォトガラスアート協会		
所在地	東京都青梅市	資本金	—
設立	2012年1月	従業員数	20名
企業URL	http://japan-pga.com		
事業内容	フォトガラスアート教室運営、D I Y材料キットおよびフォトガラスアートの販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響
<ul style="list-style-type: none"> ● 廃棄されるビン類をいかに活用できるかが課題である。 ● リサイクル意識や環境意識への関心度が高まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 廃材ガラスをアートとしてよみがえらせることで新たな価値を生み出すことが出来る。 ● ガラスアートの体験学習を通してリサイクルの重要性を学ぶことが出来る。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル
<ul style="list-style-type: none"> ● 廃材ガラスをリサイクルガラスビーズに特許技術により加工。 ● そのビーズを使ったリサイクルガラスアート体験を全国の小学校や行政、企業等に提供する。 ● 写真：直近の練馬区管轄の集英社様からのご依頼の講座の時の内容



製品・サービスの特徴・強み、導入実績
<ul style="list-style-type: none"> ● 現在全国の小学校において環境学習授業を実施中。 * 小学校での写真は掲載不可のため行政での講座の写真を掲載していますが、このような感じで実際に学校を訪問し、環境学習授業や、図工などの授業などの一コマとしてご提供しております。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

行政や国の機関とのつながりを持ち、環境×教育×芸術を体験を通して未来を担う子ども達を中心に地域社会に根ざしながら伝えて行くことを念頭に活動してまいります。ビジネスマッチング後の成果としましては、間接的に成果として感じられることが起こり始めており、登壇できましたことに感謝申し上げます。

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

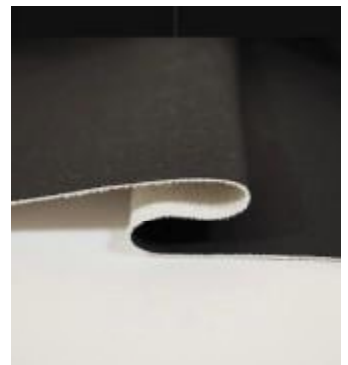
- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行い、アジアの他の地域へも展開していく予定

製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: pearl.lab をチェックしてください。

請求書の早払いで割引を受ける新しい支払いスタイルで地域産業復興



プレゼンターからの一言

既存のやり方に満足しない「ベンチャースピリット」を持った企業様と協業したいです。
今年中に法人化し、さらに成長していきます。

企業名	Pelp		
所在地	大阪府高石市	資本金	未登記
設立	未登記	従業員数	2
企業URL	https://pelpfinance.com		
事業内容	インターネットサービスの開発と運用		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 今まで急な受注や材料価格の高騰などで至急資金が必要になったとき、銀行からの借入が間に合わなければ非常に高額なファクタリングなどのサービスを使うか注文を見送るかしかなかった。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 発注企業と受注企業双方の資金需要における課題を解決することでサプライチェーンの関係を強化し、協業や資金援助を加速させ、地域経済になくてはならない財務基盤を構築する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

一言で表すと…

「早払いによる割引を受ける上での面倒な交渉を代行するサービス」

- 仕入先からの請求書の代金を早く支払うことで仕入先から割引を受ける「早払い割引」の交渉を円滑に行うためのプラットフォーム。既に取引関係にあるバイヤー・サプライヤーの間に入りお互いのニーズにあった支払いができるよう仲介する。

製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 発注企業側にはコストカット、受注企業側には売掛金の早期現金化が可能。
- 既存のコストカットの手法は社内努力だけで限定的かつ限界があるが、このサービスはサプライチェーンの枠組みを利用することで無理なく仕入れコスト削減を実現。
- «ファクタリングとの違い»既存の取引関係の中でのマッチングなので与信が必要なく非常に安い手数料で実現



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

公の場や様々な方が見られている場で事業を話すことで自分の中で事業のブラッシュアップができたり、気づけなかった弱点に気づくことができました。今後建設業だけでなく多業種に拡大できる仕組みを確立させるために、下請法に沿ったビジネスモデルの完成を目指しています。

ゴール10：人や国の不平等をなくそう

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

原材料・環境・作る人に配慮した商品開発 オリジナルグッズ・コラボレーショングッズの作製



プレゼンターからの一言

大きなことは出来なくとも、商品に関わるすべての方がちょっと幸せになれる、そんな商品作りを目指しています。今回の事業を通して、授産製品やフェアトレード商品をより多くの方に知ってもらい「きっかけ」を作りたいと考えています。たくさんある社会問題の1つを知ってもらい、1人1人が少しずつでもサポート出来ることがあるという事を知ってもらえる機会に繋がれば嬉しいです。自分だけでは出来ることは少なくても、皆さまがアクションして下さることにより、誰かのプラスに繋がっていく連鎖やきっかけをつくる事が出来ると思っております。

企業名	株式会社F-key		
所在地	大阪府堺市	資本金	280万円
設立	2015年10月	従業員数	1名
企業URL	https://www.instagram.com/f_key_04/		
事業内容	雑貨販売		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容 <ul style="list-style-type: none"> 障がい者福祉事業所に商品開発や製作を依頼することにより、工賃の向上に繋げ経済的自立を支援し、やりがいや社会とのつながり作りの支援を目指す 環境破壊や低賃金労働者や児童労働を防ぎ、最終的には生産者・労働者の権利や知識、技術の向上による自立を目指す 	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響 <ul style="list-style-type: none"> フェアトレード商品や授産製品を扱うことにより、環境への配慮、障害のある方や発展途上国の方々への継続した支援に繋げる。
---	--

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル <ul style="list-style-type: none"> 環境や人に配慮されたオリジナルグッズやコラボレーショングッズの製作 すでにある各社のロゴやキャラクター等を使ったオリジナルグッズ・ノベルティの製作 または1から一緒に商品開発 商品例：バッグ・陶器・さらしハンカチ・ポーチ・さをり織り商品・焼き菓子など 仕入先はフェアトレードメーカーや障がい者施設（約50団体とのネットワーク）
--



製品・サービスの特徴・強み、導入実績 <ul style="list-style-type: none"> 原材料からデザイン、製作までこだわった製品作り グッズを製作したい企業と福祉施設等の繋ぎ役としてそれぞれのニーズに合った製品作りを最後まで一緒に行う。 ⇒「してあげる」「してもらっている」ではなく対等な関係を築いていける仕組みを構築 小ロットからの発注も可能 どのような材料を使いどこで施設で、どのような方が作っているのかまで製作のストーリーも含めすべてオープンにお伝えすることが可能。
--



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

今回参加させていただき、SDGsビジネスに関心のある企業の方々と多く繋がることのできたのが大きな成果です。今まで知らなかった情報や、発信方法、販路など、関わって下さる皆さまのおかげで少しずつ新しい広がりができています。今後もこの繋がりを大事ににして、SDGsビジネスを知ってもらい「きっかけ」作りを広げていけるよう活動して参ります。

文化や言葉の壁を乗り越えて、自分自身のアイデンティティーに自信を持とう。



プレゼンターからの一言

このサービスを必要としている子供達に、早く知ってほしい！早く伝えたい！
 多国籍(他国籍)キッズ・帰国子女が安心して学び、暮らせる日本に。



企業名	多国籍キッズ&帰国子女専用オンラインアフタースクールOASIS		
所在地	大阪府吹田市	資本金	—
設立	2022年8月	従業員数	1
企業URL	https://oasis2022.net/		
事業内容	多国籍キッズや帰国子女キッズ専用のオンラインアフタースクールの運営		
解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響		
<ul style="list-style-type: none"> 「日本語が分からない」ことで勉強を諦め、「日本語がうまく話せない」ことで友達ができず、「日本人なのに考えや行いが違う」ことでいじめられる子供達があります。そんな子供達が孤独を感じる事ことなく過ごせる居場所としてこのOASISを起業。また外国籍労働者にとってもその子供が日本の生活に馴染めないことで離職・帰国してしまう現状を減らし、親子共々サポートをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 多国籍キッズ・帰国子女の子供たちが日本で居場所を見つけられ、勉学の機会を増やす。 日本の将来を担う大切な人材を育成することで、今後の日本の労働力不足解消や国際交流を促進する。 外国籍労働者を雇うことに不安を感じている企業が安心して新たな人材確保ができ、グローバル化に取り組める。 		
SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル	<ul style="list-style-type: none"> オンラインで小人数で宿題を一緒にしたり、日本語で色々なお話をして、同じような境遇の仲間が集う居場所を提供。 個人向けだけでなく、外国籍の方々を採用されている会社や駐在所をお持ちの会社の福利厚生としての利用も可能。 		
製品・サービスの特徴・強み、導入実績	<ul style="list-style-type: none"> 親身なサポート 実際多国籍キッズをもつ保護者や自身が帰国子女の学生が学業や生活面、精神面を親身にサポート⇒同じような経験を持つ者がサポートすることで問題を的確に見つけ、解決策を共有することができる。 コミュニティの提供 子供同士の繋がりがだけでなくその保護者やその家族のサポートも不可欠であり、同じような境遇の仲間が集うコミュニティを提供⇒コミュニティを持つことで人脈が広がり、色々な情報も得ることができるので、生活も暮らしやすくなる。 独自のカリキュラム 塾講師や家庭教師の現役大学生が勉強のサポート、日本語学校での指導経験者が日本語のサポートをし、学ぶ楽しさを提供するカリキュラムを持つ。また子供達の心の状態や日本語のレベルに沿ったサポートに取り組めます。 		



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

異業種の企業様と知り合えたことで、SDGS全体の動きを見ることができ、お話も大変参考になりました。またどんなに素晴らしいサービスでも、世間に認知して頂けないと進んでいけないことにも痛感しました。今後は行政やNGO等とのコネクション作りにも積極的に取り組んでいこうと考えております。

ゴール11：住み続けられるまちづくりを

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

不動産の活用による環境にやさしくリーズナブルリフォームを実現する再生家(サイセイヤ) 事業～不動産となった建築資材等を有効活用することで、環境保全とCo2排出の削減、そして、空き家増加による治安の不安定化の抑制という社会課題を解決します!～



プレゼンターからの一言

当社は、職人直営・施工専門の工務店です。1898年の創業以来、「安全」「健康」「快適」をスローガンとして、ご依頼主様のお住いをよりよくすることだけを考え、施工して参りました。再生家事業は、当社独自の仕組みで、環境問題やまちづくりなどの面の社会課題・地域課題解決に向けて役立つものと自負しています。この再生事業を始めて1年半以上になりますが、まだまだ周りからの認知度が低くこの機会に企業様や世の中の方達にごこういった環境問題に取り組んだ事業者がいるという事を認知して頂きました業種は違えど同じような志を持った方々が増えて皆で社会貢献に繋がれるようになれば幸いです。

企業名	株式会社カクタニ工務店		
所在地	大阪府豊中市	資本金	500万円
設立	2011年1月	従業員数	6名
企業URL	https://kakatani.jp/		
事業内容	宅住宅からマンションなどの集合住宅などの一般住宅のリフォーム、ハウスメーカーからの下請け業務、店舗内装・外装建築・リフォーム		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 工事などで残った資材は廃棄処分され、焼却によるCo2排出の原因となっている。
- 「空き家」の増加によって治安が不安定化している。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

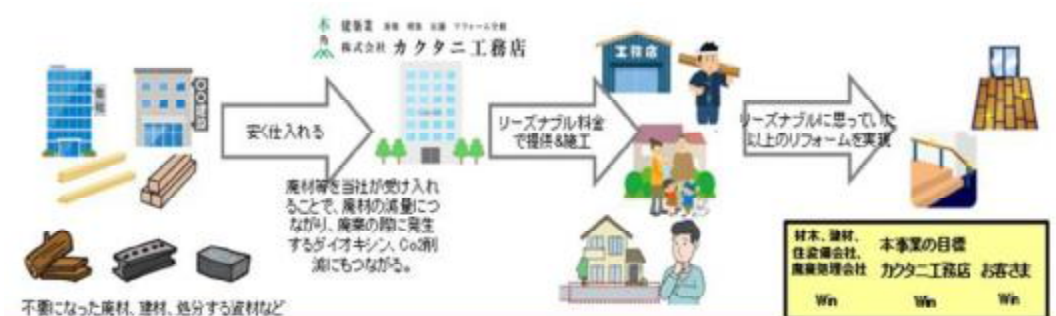
- 廃棄される資材を空き家リフォームに再活用することで、建築業界やお客様（施主）とWinWinの関係を築きながら環境保全とCo2の削減に貢献する。
- まちの中の治安問題の社会課題・地域課題の解決する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

「再生家(サイセイヤ) 事業」

不要になった建築資材等を仕入れ、それを工務店等をはじめ、エンドユーザーや不動産投資家・物件大家、などに安価で提供することで、廃棄される建築資材等を有効活用するとともに、新築やリフォーム等を、リーズナブルな費用で実現する。

【再生家事業の全体像】



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

当社は、職人直営・施工専門の工務店です。1898年の創業以来、「安全」「健康」「快適」をスローガンとして、ご依頼主様のお住いをよりよくすることだけを考え、施工して参りました。お客様目線でご提案をさせて頂き、当たり前な事を当たり前にする事で、皆様からの信頼を頂いております。再生家事業は、当社独自の仕組みで、環境問題やまちづくりなどの面の社会課題・地域課題解決に向けて役立つものと自負しています。今後も、常に最新の建築動向を学びながら、かつ社会課題・地域課題解決に向けた取り組み邁進して参ります。

インクから始まる印刷でSDGs



プレゼンターからの一言

名刺からでも、SDGsを推進できます。

企業名	都インキ株式会社		
所在地	大阪市鶴見区	資本金	3,000万円
設立	1965年9月	従業員数	48名
企業URL	https://www.miyakoink.co.jp		
事業内容	印刷用インクの製造販売		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響
インクの焼却廃棄によりCO2が排出されている。	不働インクからサステナブルブラックインクを製造することで、廃棄される資源を有効活用し、CO2の削減に貢献する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル
<ol style="list-style-type: none"> 得意先の輪転印刷会社から不働在庫のインクを安価で買取。 ※通常なら産廃業者にお金を払って引き取ってもらい、その後焼却廃棄。この時インク1tあたりCO2約2.17t排出される。 買取したインクとバージン原材料とでサステナブルブラックインクを製造する。 印刷発注クライアントからサステナブルブラックインク使用した印刷物の発注を印刷会社にする。 サステナブルブラックインクを印刷会社に納品。

製品・サービスの特徴・強み、導入実績
<ul style="list-style-type: none"> 削減されたCO2の半分ずつをインクを提供してくれた印刷会社とインクを購入してくれた印刷会社に活動証明書を年に1回発行。 サステナブルブラックインクのロゴも用意してありますので印刷物がサステナブルブラックインクで印刷していることが確認できる。 第11回堺ユースサッカーフェスティバルの大会プログラムや神戸の私立高校の校内紙のインクに採用済！



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

当社のお客様もリモートで観ておられ繋がる事が出来ました。
お陰様で当社インクでSDGsに貢献出来たと喜んで頂いております。
ありがとうございました。

「繰り返し使える建築」



プレゼンターからの一言

建築分野におけるSDGsも浸透しつつあるが、日本では諸外国に比べ短い周期でスクラップ & ビルドが繰り返されてきた。建築廃材の再利用等も大事なことであるが、出来るだけ建物の建て替えを無くす事が、エネルギー消費を少なくすることになる。個人の状況の変化や社会の変化によって、建て替える事例も多い。個人や社会の変化に対応できる建築の提案です。

企業名	ラメラ設計		
所在地	大阪市中央区	資本金	なし
設立	平成22（2010）年4月	従業員数	2名（実施設計は外注）
企業URL	なし		
事業内容	建築設計、構造設計		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

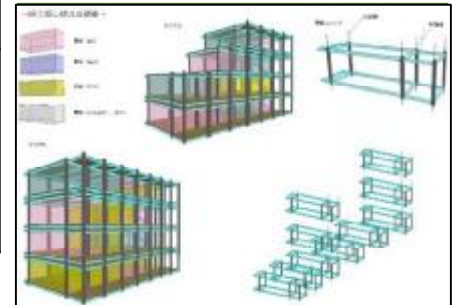
- 建築業界では、鉄骨造・鉄筋コンクリート造から木造へという流れや、建築廃材の分別強化による再利用、省エネ法による温暖化防止の取り組みが進行中だが、鉄筋や鉄骨の再生やコンクリートの再生骨材・再生セメントがCO₂削減に寄与しているが、再生には再びエネルギーを使っていることを再認識する必要がある。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 建築のSDGsは、出来るだけ長く使うか、又は殆ど手を加えないで繰り返し使える建物とする事で、CO₂の排出を抑え、地球温暖化防止に役立つ。そのためには、建設する建物を出来るだけ変化に対応できる建築とすべきである。

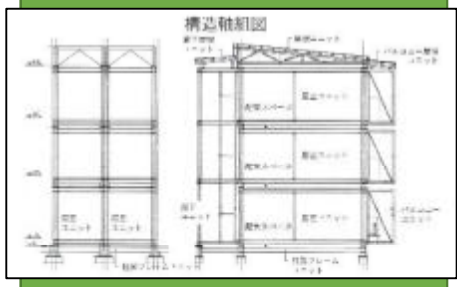
SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 建物を小単位の部位ごとにユニット化して組み合わせる事で、希望の間取りやスペースに変更したい場合は、殆ど手を加えることなく、簡単な作業でできる。建物をスクラップにしたり、建て直したりする事なしに、繰り返し使用できる建築を提供する。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 戸建て住宅の場合は、家族の増減に対応して、ユニットを増減することで、部屋数を調整できる。
- 各ユニットは工場生産・組み立てを行い、現地では積み上げる作業だけなので、現場作業が少なく、工期が短いメリットがある。
- 階数のある事務所・展示場等にも利用でき、再使用することでコストを下げることができる。比較的使用期間の短い建物に、特に適している。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

この工法は、ユニット化された構造体を積層し、高さ方向に柱を貫通した鋼棒で、上下階を緊結して一体化した工法である。この工法で建物を建設する場合は、特殊構造なので構造の工法の認証（構造認定）を取得する必要がある。工法認証を取得するには、構造解析だけでなく振動実験等の検証が必要である。現在、それらの準備中である。

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

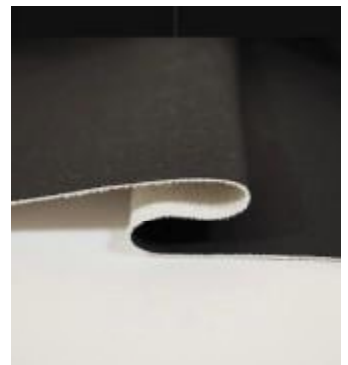
- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行い、アジアの他の地域へも展開していく予定

製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: pearl.lab をチェックしてください。

光触媒の環境浄化機能による持続可能な社会の実現を目指す。



プレゼンターからの一言

・コロナ禍を経験する事で、感染症対策が意識されるようになりました。
光触媒は環境浄化技術であり、様々な環境の問題に対して自然のエネルギーで解決するものです。
また、カーボンニュートラルを目指す世の中においても、本技術を利用して安心して暮らせる環境を目指したいと考えております。

企業名	株式会社 J P コーポレーション		
所在地	大阪市西区	資本金	300万円
設立	2010年8月	従業員数	
企業URL	https://jp-corpo.net		
事業内容	光触媒材料の販売、光触媒材料を利用した工事の請負い、光触媒に関するコンサルティング		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響
<ul style="list-style-type: none"> ● 感染症・慢性疾患 ● 環境汚染 	<p>【光触媒の効果を利用して社会課題を解決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 抗菌・抗ウイルス、VOC除去効果により安心・安全な住環境を提供できる。 ● 防汚効果により太陽光発電の発電効率低下リスクを減らす事で再生エネルギー問題に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 光触媒フィルターによる感染症対策・慢性疾患対策。
- 光触媒フィルターによる低濃度VOCの除去。
- 建材一体型のペロブスカイト型太陽光電池の汚れ防止による発電効率低下リスクの抑制。

製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 新規性
光触媒と紫外線（UV-A、UV-C等）光源のコラボレーション。
建材一体型のペロブスカイト型太陽光電池における防汚対策。
- 競争優位性
既に各方面と研究開発を進めている。
- 成長性
光触媒は環境浄化技術であり、自然エネルギーで持続的に効果を発揮する点で、カーボンニュートラルを世界が目指す状況において成長性は高い。
※酸化チタン光触媒を発見した藤嶋教授は本年もノーベル化学賞候補となっている。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

【今後の方向性について】

・光触媒にしか出来ない、または光触媒に優位性があるという部分について、ご賛同頂ける企業様とタッグを組み、様々な事業を立ち上げて参ります。
また、国内はもとより、既に海外企業との話もスタートしております。
光触媒は日本発の技術という事もあり、業界団体と共に盛り上げて参りたいと考えております。

文化や言葉の壁を乗り越えて、自分自身のアイデンティティーに自信を持とう。



プレゼンターからの一言

このサービスを必要としている子供達に、早く知ってほしい！早く伝えたい！
 多国籍(他国籍)キッズ・帰国子女が安心して学び、暮らせる日本に。



企業名	多国籍キッズ&帰国子女専用オンラインアフタースクールOASIS		
所在地	大阪府吹田市	資本金	—
設立	2022年8月	従業員数	1
企業URL	https://oasis2022.net/		
事業内容	多国籍キッズや帰国子女キッズ専用のオンラインアフタースクールの運営		
解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響		
<ul style="list-style-type: none"> 「日本語が分からない」ことで勉強を諦め、「日本語がうまく話せない」ことで友達ができず、「日本人なのに考えや行いが違う」ことでいじめられる子供達があります。そんな子供達が孤独を感じる事ことなく過ごせる居場所としてこのOASISを起業。また外国籍労働者にとってもその子供が日本の生活に馴染めないことで離職・帰国してしまう現状を減らし、親子共々サポートをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 多国籍キッズ・帰国子女の子供たちが日本で居場所を見つけられ、勉学の機会を増やす。 日本の将来を担う大切な人材を育成することで、今後の日本の労働力不足解消や国際交流を促進する。 外国籍労働者を雇うことに不安を感じている企業が安心して新たな人材確保ができ、グローバル化に取り組める。 		
SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル	<ul style="list-style-type: none"> オンラインで小人数で宿題を一緒にしたり、日本語で色々なお話をして、同じような境遇の仲間が集う居場所を提供。 個人向けだけでなく、外国籍の方々を採用されている会社や駐在所をお持ちの会社の福利厚生としての利用も可能。 		
製品・サービスの特徴・強み、導入実績	<ul style="list-style-type: none"> 親身なサポート 実際多国籍キッズをもつ保護者や自身が帰国子女の学生が学業や生活面、精神面を親身にサポート⇒同じような経験を持つ者がサポートすることで問題を的確に見つけ、解決策を共有することができる。 コミュニティの提供 子供同士の繋がりがだけでなくその保護者やその家族のサポートも不可欠であり、同じような境遇の仲間が集うコミュニティを提供⇒コミュニティを持つことで人脈が広がり、色々な情報も得ることができるので、生活も暮らしやすくなる。 独自のカリキュラム 塾講師や家庭教師の現役大学生が勉強のサポート、日本語学校での指導経験者が日本語のサポートをし、学ぶ楽しさを提供するカリキュラムを持つ。また子供達の心の状態や日本語のレベルに沿ったサポートに取り組めます。 		



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

異業種の企業様と知り合えたことで、SDGS全体の動きを見ることができ、お話も大変参考になりました。またどんなに素晴らしいサービスでも、世間に認知して頂けないと進んでいけないことにも痛感しました。今後は行政やNGO等とのコネクション作りにも積極的に取り組んでいこうと考えております。

ゴール12：つくる責任つかう責任

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

「捨てられないゴミ1位の着物」を日本のおもてなし業の制服として
「華」咲かせたい！



プレゼンターからの一言

素晴らしい発表の機会をいただき心から感謝いたします！国際社会からも評価の高い日本の伝統美 着物をトランスフォーム！1枚で七変幻できる【着るSDGs】着物リメイク「MAKIMONO」を開発しました。大阪万博でおもてなしの制服として世界の皆様をお出迎えすることが夢です！着物の廃棄量を減らし、文化を継承する一助となれることを願って取り組みます。

企業名	ONE Japan -ワン ジャパン-		
所在地	大阪府吹田市	資本金	—
設立	2013年6月	従業員数	—
企業URL	https://peraichi.com/landing_pages/view/onejapan		
事業内容	日本製服飾雑貨・生活雑貨の小売・卸売、日本製ギフト商品の企画・開発、催事販売/作家作品の販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 「日本人が誇りにしたい39の事」(ルースリー・ジャーマン 著) では1位が着物であり、外国から高く評価されている。
- その一方、日本では、約8億点40兆円分の着物がタンスに眠っている。「捨てられないゴミ1位は着物」と、残念な現実！

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 着なくなった着物を再利用することで、日本文化やおもてなしの心を国内外に発信できる。
- 高齢者の方や障害を持つ方が生き生きと働く場を提供

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- **製品**
厳選した美しい古着物を現代のファッションに合うデザインを考案。1着で『7通り着まわし』できるようアップサイクルしました。
商品名「MAKIMONO」(マキモノ)
- **仕入先**
着物店、リサイクル着物店
- **縫製**
プレタポルテ等の縫製歴40年のキャリアがある70歳代のご夫婦の経営先で縫製。縫製高い技術力を持つ日本の縫製工場でもダのない独自の技術を取得。
- **販売先**
「MAKIMONO」を、和風を装う販売・サービスに関連する企業の制服へ。また、一般のお客様にも店頭販売する。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

貴重な機会を与えていただき、誠にありがとうございました。事業内容を、客観的に見直し訴求力を強め、ブラッシュアップする事ができました。

『着るSDGs MAKIMONO』を制服利用として、興味を持ってくださる事業者様との機会が増えました。さらに広げて、発展するために取り組んでまいります。

『一般家庭のタンスの肥やしを着物を縫わずにDIY!』ベルト・作成マニュアル等をセットした、1箱で【MAKIMONO】が完成する「キット販売」の実現に向けて準備をしています。引き続きパートナー企業様との共創を希望いたします。

カーマットの「新品端材」を循環型社会の原石へ



プレゼンターからの一言

行動様式に添った「身近な商品企画」をすることで、最も自然な流れで循環型持続可能な社会に近づくのではないかと考えているのです。
多くの方に、ご意見・アイデア・お知恵をお貸し頂けましたらありがたく思います。

企業名	有限会社ラセリオ		
所在地	大阪市中央区	資本金	700万円
設立	1994年12月	従業員数	—
企業URL	https://raserio-osaka.com/		
事業内容	ファッション雑貨・その他雑貨類を中心とした企画・開発・卸売業		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 下請けから自動車会社に「カーマット」が納入され残った全てが産業廃棄物処分として処分に回り、高騰する引き取価格によって中小企業の収益伸び悩みが課題になっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 産業廃棄物のコストを逆に企業収益に変えることで、社会貢献に繋がる事が会社の利益になり、その利益が社員に配当され、皆が嬉しい。
- 循環社会の意識浸透が更に高まっていくことに繋がる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 廃棄されるカーマットをジョイントマットに商品化し、東北など寒い地域のスタックマット（裏地の突起で地面の冷氣予防）や各種マット等として販売。
- 【製造～販売までの流れ】
- ① マット製造会社から使える各種マットを提供してもらう
 - ② 同社又は協力企業で、顧客の用途に応じデザイン企画
 - ③ デザインに応じて加工会社に加工を依頼
 - ④ エシカル（消費者）として、商社・卸売り企業又は小売業で消費者に販売

製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 廃棄物としての知名度が高いカーマットはでマットが生産されて廃棄物が出る限り仕入れが途切れる事はない。販路があれば仕入れは拡大出来る。
- カーマットは耐久性や滑り止め効果、冷氣対策に優れており、それを活かした製品づくりができる。



スタックマットの表面

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

違う目線アイデアが寄せられる事に期待がありました。
反応が無かったことは残念ですが、経験させて頂いたことが次に繋がるものと感謝しております。
事業の方向性につきまして、試作と使用体験の記録収集を繰り返し継続する所存です。
機会あれば再度発表の場にトライしたいと思います。
今後ともよろしく願いいたします。

廃材ガラスをアートへ、 輝く未来を子ども達と手に入れる！

プレゼンターからの一言

あらゆる世代や業態へのアプローチが可能なガラスアートです。たくさんの方に知ってもらい、大阪から世界へむけた環境保全の取り組みを、更にはたとえ危険と言われているガラスでさえも、変化の仕方によっては宝物へと変えられる！すべての物事は無限大の可能性を秘めているということを伝え、目に見える形として作り上げていきたいと思えます。

企業名	一般社団法人日本フォトガラスアート協会		
所在地	東京都青梅市	資本金	—
設立	2012年1月	従業員数	20名
企業URL	http://japan-pga.com		
事業内容	フォトガラスアート教室運営、D I Y材料キットおよびフォトガラスアートの販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 廃棄されるビン類をいかに活用できるかが課題である。
- リサイクル意識や環境意識への関心度が高まっている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 廃材ガラスをアートとしてよみがえらせることで新たな価値を生み出すことが出来る。
- ガラスアートの体験学習を通してリサイクルの重要性を学ぶことが出来る。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 廃材ガラスをリサイクルガラスビーズに特許技術により加工。
- そのビーズを使ったリサイクルガラスアート体験を全国の小学校や行政、企業等に提供する。
- 写真：直近の練馬区管轄の集英社様からのご依頼の講座の時の内容



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 現在全国の小学校において環境学習授業を実施中。
* 小学校での写真は掲載不可のため行政での講座の写真を掲載していますが、このような感じで実際に学校を訪問し、環境学習授業や、図工などの授業などの一コマとしてご提供しております。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

行政や国の機関とのつながりを持ち、環境×教育×芸術を体験を通して未来を担う子ども達を中心に地域社会に根ざしながら伝えて行くことを念頭に活動してまいります。ビジネスマッチング後の成果としましては、間接的に成果として感じられることが起こり始めており、登壇できましたことに感謝申し上げます。

会員制オフィス古紙アップサイクルサービス『PELP!』



プレゼンターからの一言

この度は、ご縁をいただきありがとうございます。

<https://pelp.jp/>

企業名	山陽製紙株式会社		
所在地	大阪府泉南市	資本金	3,800万円
設立	1957年12月	従業員数	44名
企業URL	https://www.sanyo-paper.co.jp/		
事業内容	製袋用クレープ紙の製造および製袋関連資材の販売、包装用クレープ紙の製造および鉄鋼、電線用包装関連資材の販売 等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 高度経済成長時代は紙の使用量は文化のバロメーターと言われ、大量生産、大量消費の象徴であった『紙』。
- その中でもコピー用紙の回収率は約60%台と特に低い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- コピー用紙を会員制サービスで循環させることで、業種業界に関係なく誰にでもできる身近な環境貢献活動から、気候変動、脱炭素化社会へのアプローチを目指す。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- コピー用紙を資源に変えるアップサイクルサービス「PELP!」を提供。

【PELP! 利用の流れ】

- ① 会員企業様がオフィス古紙を回収、弊社へ発送
- ② 必要に応じて回収したオフィス古紙と古紙問屋から仕入れた古紙を原料に抄造
- ③ 会員企業様に必要な用途、分量にて加工、納品

製品・サービスの特徴・強み、導入実績

1. これまで焼却処分されていた紙資源のアップサイクル
2. 回収、再生実績のトレーサビリティシステム『カミトレ』※特許取得済み
3. シュレッダーレスによる人件費削減※シュレッダー済みのもも回収可能
4. 「1% FOR THE PLANET」に加盟し、売上の1%を環境保全団体へ寄付
5. どなたでも今から始めることができるシンプルなシステム
6. 会員制サービスであることでの必要な分量での小ロット生産が可能
7. 会員間の業種や地域、規模を超えた定期的な情報交換会の開催

PELP! 会員数
800社達成



「PELP!」HP

<https://pelp.jp/>

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

循環型社会の実現に向けて自社の強みを活かし、他社様と共創していくことで持続可能な開発目標 SDGs の達成を目指してまいります。
経営理念に基づいた具体的な行動をしてまいります。
ご縁に感謝申し上げます。

インクから始まる印刷でSDGs



プレゼンターからの一言

名刺からでも、SDGsを推進できます。

企業名	都インキ株式会社		
所在地	大阪市鶴見区	資本金	3,000万円
設立	1965年9月	従業員数	48名
企業URL	https://www.miyakoink.co.jp		
事業内容	印刷用インクの製造販売		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響
インクの焼却廃棄によりCO ₂ が排出されている。	不働インクからサステナブルブラックインクを製造することで、廃棄される資源を有効活用し、CO ₂ の削減に貢献する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル
<ol style="list-style-type: none"> 得意先の輪転印刷会社から不働在庫のインクを安価で買取。 ※通常なら産廃業者にお金を払って引き取ってもらい、その後焼却廃棄。この時インク1tあたりCO₂約2.17t排出される。 買取したインクとバージン原材料とでサステナブルブラックインクを製造する。 印刷発注クライアントからサステナブルブラックインク使用した印刷物の発注を印刷会社にする。 サステナブルブラックインクを印刷会社に納品。

製品・サービスの特徴・強み、導入実績
<ul style="list-style-type: none"> 削減されたCO₂の半分ずつをインクを提供してくれた印刷会社とインクを購入してくれた印刷会社に活動証明書を年に1回発行。 サステナブルブラックインクのロゴも用意してありますので印刷物がサステナブルブラックインクで印刷していることが確認できる。 第11回堺ユースサッカーフェスティバルの大会プログラムや神戸の私立高校の校内紙のインクに採用済!



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

当社のお客様もリモートで観ておられ繋がる事が出来ました。
お陰様で当社インクでSDGsに貢献出来たと喜んで頂いております。
ありがとうございました。

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

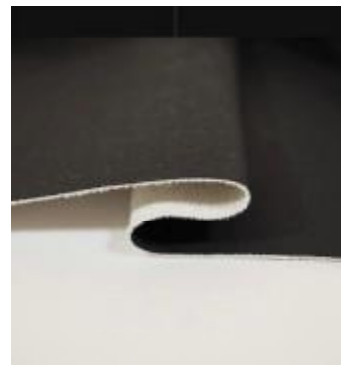
- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行い、アジアの他の地域へも展開していく予定

製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: pearl.lab をチェックしてください。

石油由来の代替を維持する事によるカーボンニュートラルへの貢献 バイオマスプラスチックにて製品化実現に伴う世の中への貢献アピールと必要性への教育普及

プレゼンターからの一言

プラスチック資源循環促進法が施行され、プラスチック製品の減量に対する取り組みが拡大する事で、販売先の見方も変わりつつあるのでしょうか、使い捨て商品以外の耐久消費財については、まだまだ意識は低く、需要も興味も少ないのが現実。その主な要因は、加工メーカー単体の企業努力をもってしても、カバーしきれない原価高であり、量を使わなければコストは落ちないのが世の中の常であり、原料メーカーと加工メーカーが最短距離で協力し、低コストで扱いやすい材料の実現が急務です。私たち加工メーカーを利用してもらい試作、市販を加速して行きませんか？

企業名	岩崎工業株式会社		
所在地	奈良県大和郡山市	資本金	1億円
設立	昭和32年11月	従業員数	120名
企業URL	https://www.lustro-global.com/		
事業内容	プラスチック成型加工業（家庭用品・医療用器具）		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 何かと悪者にされがちなプラスチックではあるものの、今や無くてはならない存在である事も理解されている反面もある。
- バイオマスプラスチックに関しては、最終製品に求められる要件をクリアするための研究開発を行っている。
- たとえ環境負荷が低減されても今より性能が劣り、それでいても高価な商品を受け入れる消費者の心の準備は、まだまだ出来ていないのが現実である。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 環境負荷の低い製品を提供する企業側から、消費者が環境負荷が低減された商品を自然と受け入れられる商品に切り替えていくことで、環境に配慮した社会をめざす。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- バイオマスプラスチックの研究・開発を行う。
- 自社ブランドを確立し、企画開発から販売まで行っており、素材の発見・開発や新たな成型方法などを駆使して製品化を目指している。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 下請けによる部品供給は殆どなく、独自に企画し設計、商品化し、独自に販売している為、作りたいものを自由に創造できるし、消費者に近い存在でもある。
- 販売先も自由に決定でき、その制限を受ける事はない。
- 製品の部材構成や可動部に特許を保有しており、その技術やここ数年で設備を増強して来た二色成型や大型インジェクションブロー機による成形を武器に、世の中に無い製品を作り出すことができる。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

色々な方面で私どもとは違うアプローチをされる企業や団体がある事を知りました。環境対策をビジネスとして成功させていく為には、横と横の幅広い繋がりが、考えもしなかったヒントとなり、新たな発想が生まれて行く原動力となると実感しましたので、より幅広いお付き合いを求めてイベントの参加など、積極的に活動して行きたいと考えて居ります。

未活用山林をもつ山主と、ソロキャンパーをつなぐ山林レンタルサービス「YAMAKAS」



プレゼンターからの一言

林野庁も力を入れている「森林サービス産業」の事業です。
山で遊ぶ人を増やし、日本の森を活性化します！



企業名	メディコム株式会社		
所在地	大阪市天王寺区	資本金	100万円
設立	2018年3月	従業員数	1名
企業URL	https://next-com.biz/		
事業内容	ウェブサイトの改善コンサルティング、山林レンタルサービス「YAMAKAS」の運営		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 日本国土の約66%は森林であり、そのうち58%は個人や企業が所有する「私有林」である。
- 山林への無関心・放置や整備不足により台風での風倒被害や、土砂災害が引き起こされている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 「YAMAKAS」を利用することで、木を切り出さなくても山林の空間を収益化することができる。
⇒ 山主が山の整備に注力するきっかけとなる。
- 山に人が入ることで害獣被害の削減効果も見込まれる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 山林で野営（キャンプ場以外でのキャンプ）をしたいソロキャンパー向けに山林を貸し出したい山主を募集。弊社ウェブサイト（<https://yamakas.jp/>）上で貸し出し情報を掲載し、両者のマッチングを行う。
- ソロキャンパーは月額制で利用料を支払い、手数料を引いた分を山主に弊社から支払う。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

1.日本で唯一のサービス

地域特化で山林レンタルサービスを行っている企業はありますが、全国を対象におこなっているのは弊社のみ。

2.集客力

もともとウェブマーケティングが本業であり、ウェブの集客が得意。

LINE 公式アカウントに登録しているキャンパーの数：1,900人超

実際に貸し出している山林は全国で20箇所65区画。そのうち44%に借り手あり。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

今後はキャンパー向けだけでなく、様々な目的で山林を利用したいと思う人と山をつなげるプラットフォームとして成長していきます。

未活用農産物の活用プラットフォーム



プレゼンターからの一言

規格外品やフードロスという言葉の無い社会の実現に新しい市場形成と事業参画者を増やしていくことが欠かせませんので、多くの方々とご一緒できることを期待しています。



企業名	株式会社エーエスピー		
所在地	大阪府吹田市	資本金	600万円
設立	2018年2月	従業員数	6人（パート含む）
企業URL	https://www.agrisp.jp/		
事業内容	未利用農産物を活用した粉末食品を中心とした商品の製造・販売等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 活用できるにもかかわらず廃棄される農産物が大量に存在している。
- 日本の食料自給率は低い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

廃棄コストの削減を進めながら、新しい食・農産業の創出、地産地消率の向上させ、1次・2次産業の収益性向上につなげます。廃棄を無くすことによる焼却処分量の減少、農産物の集荷や加工拠点の近隣化などを通じて、流通最適化によるCO2削減を行います。この取り組みを通じて、食料自給率の向上、耕作放棄地の減少しながら、食と農に関する人材の輩出に貢献します。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

【仕入】 農家や食品工場等から廃棄対象となる農産物を仕入
 【加工】 協力会社（地元加工会社）にて粉末原料等に加工
 【販売】 食品会社や小売・飲食店等に販売

- BtoBの原料供給や原料化受託を行う他、防災食の商品化や健康意識の高い層（アスリートなど）向けの商品開発にも取り組む。



同社の強み

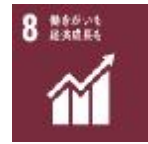
- 産地から出口までのサプライチェーンにおいて集荷・加工・流通の統合と分散による最適化しながら、未活用食材の需要を生み出す仕組みにある。
- 強みを評価する相手（大丸松坂屋百貨店京都店、ヤンマーマルシェ、カナエなど）と原料化・商品化のPoCに取り組んでおり、今年度から京都市・東広島市とも実証を開始。大丸京都店でテスト販売を実施済。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

健康経営企業の指導をしている方と名刺交換ができ、企業のCSR活動のサポートにつながるコンテンツとして取り組んでいけそうです。今後は健康と廃棄による環境負荷低減に取り組む企業との連携を広げながら、活用先の拡大を図ります。

中小企業の働き方改革を促進する「オフィス環境改善サービス」



プレゼンターからの一言



整理収納アドバイザーの資格取得をきっかけに、オフィスにおけるモノと情報の管理支援サービスに着手。社員の働きがい高め生産性を上げるためにはオフィスに存在する様々な問題を解決する必要があると自ら環境診断ツールを開発し日本の企業を元気にする活動を行っている。

企業名	株式会社平善		
所在地	大阪府泉佐野市中庄915-8	資本金	3,000万円
設立	1968年1月	従業員数	14名
企業URL	https://www.hirazen.com		
事業内容	オフィス家具販売・内装工事、5 S支援、E Cショップ		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 中小企業では労働集約的な業務が多く人的資源やファシリティ資源が効率的に活用できず、デジタル化への取り組みも遅れている。
⇒業務プロセスの停滞など多くの問題が発生し、何から手を付けてよいかわからずオフィス環境はなおざりになり、生産性の低下を招いている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- オフィス環境の改善を通じて、“働きがい”を高める。
- 企業の間接部門における無駄を削減し生産性向上に貢献する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

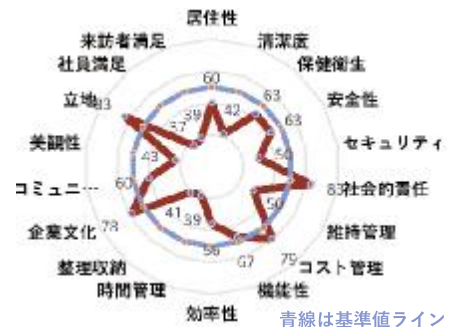
- 何から手を付けてよいかわからずなおざりになっているオフィス環境や組織環境の課題を3つのアプローチから抽出する診断ツール「オフィスチェッカー」を開発（特許取得済み）しオフィスの課題を明確にします。
- 環境改善は偏った対策になりがちですが、このツールを使うことにより、対策ポイントを絞り込むことが出来、優先順位をスケジュール化しながら最適な対策をとることで働きがい高め生産性向上に貢献する。

トライアングルアプローチ



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- オフィスチェッカーは全社員を対象に100の質問項目に回答することで問題点を点数化するツールです。評価点の低い項目ほど問題が多く、生産性を落とす原因となっていると判断でき対策を絞り込みやすくなります。
- 特に整理収納などモノの管理課題を明らかにすることはアナログ業務の改善につながり、当サービスの大きな特徴にもなっています。
- 全国40社程度に導入済。



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

無料の伴走支援サービス「はたサポ」を展開して働き方改革へのハードルを下げるためセミナー等でお伝えし複数社のご支援がスタートしていますが、中小企業支援を行っている金融機関や商工会議所などとの連携をすすめることで、サービスのさらなる浸透を図っていく予定です。

原材料・環境・作る人に配慮した商品開発 オリジナルグッズ・コラボレーショングッズの作製



プレゼンターからの一言

大きなことは出来なくとも、商品に関わるすべての方がちょっと幸せになれる、そんな商品作りを目指しています。今回の事業を通して、授産製品やフェアトレード商品をより多くの方に知ってもらい「きっかけ」を作りたいと考えています。たくさんある社会問題の1つを知ってもらい、1人1人が少しずつでもサポート出来ることがあるという事を知ってもらえる機会に繋がれば嬉しいです。自分だけでは出来ることは少なくても、皆さまがアクションして下さることにより、誰かのプラスに繋がっていく連鎖やきっかけをつくる事が出来ると思っております。

企業名	株式会社F-key		
所在地	大阪府堺市	資本金	280万円
設立	2015年10月	従業員数	1名
企業URL	https://www.instagram.com/f_key_04/		
事業内容	雑貨販売		

<p>解決したい社会課題・地域課題の背景や内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者福祉事業所に商品開発や製作を依頼することにより、工賃の向上に繋げ経済的自立を支援し、やりがいや社会とのつながり作りの支援を目指す 環境破壊や低賃金労働者や児童労働を防ぎ、最終的には生産者・労働者の権利や知識、技術の向上による自立を目指す 	<p>SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> フェアトレード商品や授産製品を扱うことにより、環境への配慮、障害のある方や発展途上国の方々への継続した支援に繋げる。
---	--

<p>SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境や人に配慮されたオリジナルグッズやコラボレーショングッズの製作 すでにある各社のロゴやキャラクター等を使ったオリジナルグッズ・ノベルティの製作 または1から一緒に商品開発 商品例：バッグ・陶器・さらしハンカチ・ポーチ・さをり織り商品・焼き菓子など 仕入先はフェアトレードメーカーや障がい者施設（約50団体とのネットワーク）
--



<p>製品・サービスの特徴・強み、導入実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 原材料からデザイン、製作までこだわった製品作り グッズを製作したい企業と福祉施設等の繋ぎ役としてそれぞれのニーズに合った製品作りを最後まで一緒に行う。 ⇒「してあげる」「してもらっている」ではなく対等な関係を築いていける仕組みを構築 小ロットからの発注も可能 どのような材料を使いどこで施設で、どのような方が作っているのかまで製作のストーリーも含めすべてオープンにお伝えすることが可能。
--



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

今回参加させていただき、SDGsビジネスに関心のある企業の方々と多く繋がることのできたのが大きな成果です。今まで知らなかった情報や、発信方法、販路など、関わって下さる皆さまのおかげで少しずつ新しい広がりができています。今後もこの繋がりを大事ににして、SDGsビジネスを知ってもらい「きっかけ」作りを広げていけるよう活動して参ります。

ゴール13：気候変動に具体的な対策を

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

不動産の活用による環境にやさしくリーズナブルリフォームを実現する再生家(サイセイヤ) 事業～不動産となった建築資材等を有効活用することで、環境保全とCo2排出の削減、そして、空き家増加による治安の不安定化の抑制という社会課題を解決します!～



プレゼンターからの一言

当社は、職人直営・施工専門の工務店です。1898年の創業以来、「安全」「健康」「快適」をスローガンとして、ご依頼主様のお住いをよりよくすることだけを考え、施工して参りました。再生家事業は、当社独自の仕組みで、環境問題やまちづくりなどの面の社会課題・地域課題解決に向けて役立つものと自負しています。この再生事業を始めて1年半以上になりますが、まだまだ周りからの認知度が低くこの機会に企業様や世の中の方達にごこういった環境問題に取り組んだ事業者がいるという事を認知して頂きました業種は違えど同じような志を持った方々が増えて皆で社会貢献に繋がれるようになれば幸いです。

企業名	株式会社カクタニ工務店		
所在地	大阪府豊中市	資本金	500万円
設立	2011年1月	従業員数	6名
企業URL	https://kakatani.jp/		
事業内容	宅住宅からマンションなどの集合住宅などの一般住宅のリフォーム、ハウスメーカーからの下請け業務、店舗内装・外装建築・リフォーム		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 工事などで残った資材は廃棄処分され、焼却によるCo2排出の原因となっている。
- 「空き家」の増加によって治安が不安定化している。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

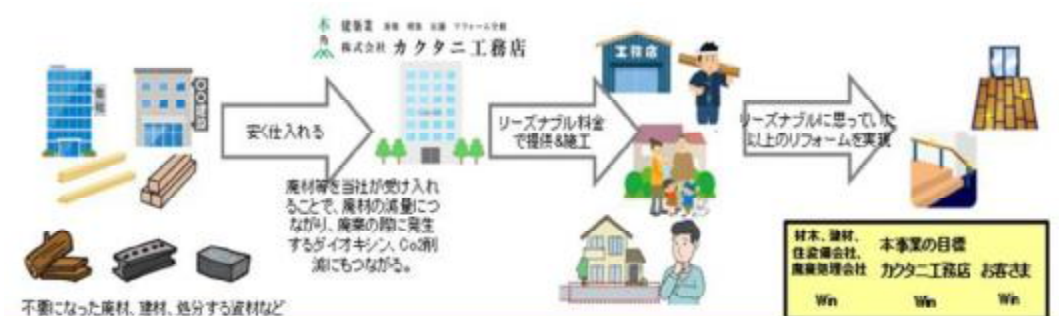
- 廃棄される資材を空き家リフォームに再活用することで、建築業界やお客様（施主）とWinWinの関係を築きながら環境保全とCo2の削減に貢献する。
- まちの中の治安問題の社会課題・地域課題の解決する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

「再生家(サイセイヤ) 事業」

不要になった建築資材等を仕入れ、それを工務店等をはじめ、エンドユーザーや不動産投資家・物件大家、などに安価で提供することで、廃棄される建築資材等を有効活用するとともに、新築やリフォーム等を、リーズナブルな費用で実現する。

【再生家事業の全体像】



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

当社は、職人直営・施工専門の工務店です。1898年の創業以来、「安全」「健康」「快適」をスローガンとして、ご依頼主様のお住いをよりよくすることだけを考え、施工して参りました。お客様目線でご提案をさせて頂き、当たり前な事を当たり前にする事で、皆様からの信頼を頂いております。再生家事業は、当社独自の仕組みで、環境問題やまちづくりなどの面の社会課題・地域課題解決に向けて役立つものと自負しています。今後も、常に最新の建築動向を学びながら、かつ社会課題・地域課題解決に向けた取り組み邁進して参ります。

インクから始まる印刷でSDGs



プレゼンターからの一言

名刺からでも、SDGsを推進できます。

企業名	都インキ株式会社		
所在地	大阪市鶴見区	資本金	3,000万円
設立	1965年9月	従業員数	48名
企業URL	https://www.miyakoink.co.jp		
事業内容	印刷用インクの製造販売		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響
インクの焼却廃棄によりCO2が排出されている。	不働インクからサステナブルブラックインクを製造することで、廃棄される資源を有効活用し、CO2の削減に貢献する。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル
<ol style="list-style-type: none"> 得意先の輪転印刷会社から不働在庫のインクを安価で買取。 ※通常なら産廃業者にお金を払って引き取ってもらい、その後焼却廃棄。この時インク1tあたりCO2約2.17t排出される。 買取したインクとバージン原材料とでサステナブルブラックインクを製造する。 印刷発注クライアントからサステナブルブラックインク使用した印刷物の発注を印刷会社にする。 サステナブルブラックインクを印刷会社に納品。

製品・サービスの特徴・強み、導入実績
<ul style="list-style-type: none"> 削減されたCO2の半分ずつをインクを提供してくれた印刷会社とインクを購入してくれた印刷会社に活動証明書を年に1回発行。 サステナブルブラックインクのロゴも用意してありますので印刷物がサステナブルブラックインクで印刷していることが確認できる。 第11回堺ユースサッカーフェスティバルの大会プログラムや神戸の私立高校の校内紙のインクに採用済！



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

当社のお客様もリモートで観ておられ繋がる事が出来ました。
お陰様で当社インクでSDGsに貢献出来たと喜んで頂いております。
ありがとうございました。

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

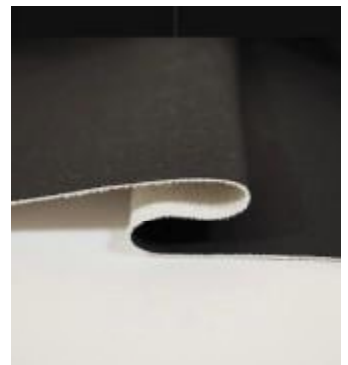
- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行い、アジアの他の地域へも展開していく予定

製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: pearl.lab をチェックしてください。

光触媒の環境浄化機能による持続可能な社会の実現を目指す。



プレゼンターからの一言

・コロナ禍を経験する事で、感染症対策が意識されるようになりました。
光触媒は環境浄化技術であり、様々な環境の問題に対して自然のエネルギーで解決するものです。
また、カーボンニュートラルを目指す世の中においても、本技術を利用して安心して暮らせる環境を目指したいと考えております。

企業名	株式会社 J P コーポレーション		
所在地	大阪市西区	資本金	300万円
設立	2010年8月	従業員数	
企業URL	https://jp-corpo.net		
事業内容	光触媒材料の販売、光触媒材料を利用した工事の請負い、光触媒に関するコンサルティング		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容	SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響
<ul style="list-style-type: none"> ● 感染症・慢性疾患 ● 環境汚染 	<p>【光触媒の効果を利用して社会課題を解決】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 抗菌・抗ウイルス、VOC除去効果により安心・安全な住環境を提供できる。 ● 防汚効果により太陽光発電の発電効率低下リスクを減らす事で再生エネルギー問題に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 光触媒フィルターによる感染症対策・慢性疾患対策。
- 光触媒フィルターによる低濃度VOCの除去。
- 建材一体型のペロブスカイト型太陽光電池の汚れ防止による発電効率低下リスクの抑制。

製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 新規性
光触媒と紫外線（UV-A、UV-C等）光源のコラボレーション。
建材一体型のペロブスカイト型太陽光電池における防汚対策。
- 競争優位性
既に各方面と研究開発を進めている。
- 成長性
光触媒は環境浄化技術であり、自然エネルギーで持続的に効果を発揮する点で、カーボンニュートラルを世界が目指す状況において成長性は高い。
※酸化チタン光触媒を発見した藤嶋教授は本年もノーベル化学賞候補となっている。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

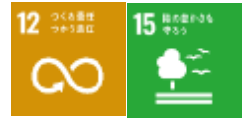
【今後の方向性について】

・光触媒にしか出来ない、または光触媒に優位性があるという部分について、ご賛同頂ける企業様とタッグを組み、様々な事業を立ち上げて参ります。
また、国内はもとより、既に海外企業との話もスタートしております。
光触媒は日本発の技術という事もあり、業界団体と共に盛り上げて参りたいと考えております。

ゴール15：陸の豊かさを守ろう

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

未活用山林をもつ山主と、ソロキャンパーをつなぐ山林レンタルサービス「YAMAKAS」



プレゼンターからの一言

林野庁も力を入れている「森林サービス産業」の事業です。
山で遊ぶ人を増やし、日本の森を活性化します！



企業名	メディコム株式会社		
所在地	大阪市天王寺区	資本金	100 万円
設立	2018年3月	従業員数	1名
企業URL	https://next-com.biz/		
事業内容	ウェブサイトの改善コンサルティング、山林レンタルサービス「YAMAKAS」の運営		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 日本国土の約66%は森林であり、そのうち58%は個人や企業が所有する「私有林」である。
- 山林への無関心・放置や整備不足により台風での風倒被害や、土砂災害が引き起こされている。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- 「YAMAKAS」を利用することで、木を切り出さなくても山林の空間を収益化することができる。
⇒ 山主が山の整備に注力するきっかけとなる。
- 山に人が入ることで害獣被害の削減効果も見込まれる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- 山林で野営（キャンプ場以外でのキャンプ）をしたいソロキャンパー向けに山林を貸し出したい山主を募集。弊社ウェブサイト（<https://yamakas.jp/>）上で貸し出し情報を掲載し、両者のマッチングを行う。
- ソロキャンパーは月額制で利用料を支払い、手数料を引いた分を山主に弊社から支払う。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

1.日本で唯一のサービス

地域特化で山林レンタルサービスを行っている企業はありますが、全国を対象におこなっているのは弊社のみ。

2.集客力

もともとウェブマーケティングが本業であり、ウェブの集客が得意。

LINE 公式アカウントに登録しているキャンパーの数：1,900人超

実際に貸し出している山林は全国で20 箇所65 区画。そのうち44%に借り手あり。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

今後はキャンパー向けだけでなく、様々な目的で山林を利用したいと思う人と山をつなげるプラットフォームとして成長していきます。

ゴール17：パートナーシップで目標を 達成しよう

令和4年度
大阪府SDGsビジネス創出支援事業
SDGsビジネスマップ

会員制オフィス古紙アップサイクルサービス『PELP!』



プレゼンターからの一言

この度は、ご縁をいただきありがとうございます。

<https://pelp.jp/>

企業名	山陽製紙株式会社		
所在地	大阪府泉南市	資本金	3,800万円
設立	1957年12月	従業員数	44名
企業URL	https://www.sanyo-paper.co.jp/		
事業内容	製袋用クレープ紙の製造および製袋関連資材の販売、包装用クレープ紙の製造および鉄鋼、電線用包装関連資材の販売 等		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 高度経済成長時代は紙の使用量は文化のバロメーターと言われ、大量生産、大量消費の象徴であった『紙』。
- その中でもコピー用紙の回収率は約60%台と特に低い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

- コピー用紙を会員制サービスで循環させることで、業種業界に関係なく誰にでもできる身近な環境貢献活動から、気候変動、脱炭素化社会へのアプローチを目指す。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

- コピー用紙を資源に変えるアップサイクルサービス「PELP!」を提供。
【PELP! 利用の流れ】
- ① 会員企業様がオフィス古紙を回収、弊社へ発送
- ② 必要に応じて回収したオフィス古紙と古紙問屋から仕入れた古紙を原料に抄造
- ③ 会員企業様に必要な用途、分量にて加工、納品

製品・サービスの特徴・強み、導入実績

1. これまで焼却処分されていた紙資源のアップサイクル
2. 回収、再生実績のトレーサビリティシステム『カミトレ』※特許取得済み
3. シュレッダーレスによる人件費削減※シュレッダー済みのものも回収可能
4. 「1% FOR THE PLANET」に加盟し、売上の1%を環境保全団体へ寄付
5. どなたでも今から始めることができるシンプルなシステム
6. 会員制サービスであることでの必要な分量での小ロット生産が可能
7. 会員間の業種や地域、規模を超えた定期的な情報交換会の開催

PELP! 会員数
800社達成



「PELP!」HP

<https://pelp.jp/>

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

循環型社会の実現に向けて自社の強みを活かし、他社様と共創していくことで持続可能な開発目標 SDGs の達成を目指してまいります。
経営理念に基づいた具体的な行動をしてまいります。
ご縁に感謝申し上げます。

植物由来レザー



プレゼンターからの一言

私たちは、食品ロスのアップサイクリング、動物虐待の防止、地球温暖化の防止など自然環境や社会へ配慮をビジョンに活動する、大阪を拠点とするB2Bスタートアップ企業です。その試みとして、通常では捨てられるジュース工場の果物の皮で新しい種類の革を作りました。ピールラボのレザーは、ヴィーガンでかつ持続可能、自然由来の素材からエシカルな製造過程を経て生産されます。皮革の代替品であるだけでなく、地球に影響を与える廃棄物、排出物、その他の汚染物質を削減することで、自然環境や社会へ貢献しています。

企業名	PEEL Lab 株式会社		
所在地	大阪市中央区	資本金	200万円
設立	2022年2月	従業員数	6人
企業URL	https://www.peel-lab.com/ja		
事業内容	果物の革をアップサイクルして、安価、軽量、耐水性と耐久性に優れた植物由来レザーの製造		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- レザー産業では毎年5,000万以上の動物が革製品を作るために犠牲になっている。
- はぎ取られた動物の皮の80%ほどが廃棄される。
- 伝統的なレザーは二酸化炭素を排出量が多い。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

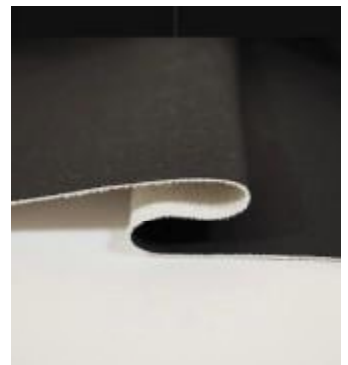
- 同社のヴィーガンレザーは、**二酸化炭素の排出量が少なく、脱炭素社会の実現に貢献できる。**
- 非常に環境に優しく、地球温暖化の抑止、食品廃棄ロスの抑制、と動物へ虐待回避に貢献できる。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル、導入実績

- B2Bのビジネスモデルを採用し、現在は革を様々なビジネス（自動車内装、ファッション、家具など）に販売
- **タイの家具屋、タイの文房具屋、大阪の靴屋へ販売実績あり。**
- 今後、市場調査を行い、安定した収益が見込めるようになれば、他の植物原料を使った革の製造も行い、アジアの他の地域へも展開していく予定

製品・サービスの特徴・強み

- **優れた品質**
軽く、耐水性と耐久性に優れており、ファッションから自動車や船のインテリアまで様々な用途に適している。
- **低価格**
- **環境への優しさ**
商品における植物由来原料の含有量は約40%⇔競合は約5%
1㎡を作るにあたり、たったの4kgしか二酸化炭素を排出しない
⇔競合の排出量は107kg



OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

日本だけでなく、東南アジアでの家具、医療用ベッド、スポーツ産業への拡大を目指しています。日本とタイに続き、ベトナムに3番目のオフィスを開設する予定です。その他のアプリケーションとコラボレーションについては、Instagram: pearl.lab をチェックしてください。

【働きがい改革！】企業人のヘルスケアと企業人に特化したパフォーマンスUP
『BizYoga+® (ビズヨガ・プラス)』の提供



プレゼンターからの一言

Beingは企業人に特化したヘルスケアと生産性を高める『BizYoga+® (ビズヨガプラス)』を提供しクライアント企業の皆さま一人一人がWell-Beingを実現することを共に目指しております。特に社員の健康に課題をお持ちの企業さま、当社のサービス/コンテンツを組み合わせることで質の高いサービスを展開することができるようになります。またヘルスケア事業にご興味のある企業さま、SDGsヘルスケア分野で、共に新たな価値創造をしませんか？是非、心よりお待ちしております！

企業名	Being		
所在地	大阪市東淀川区	資本金	—
設立	2020年6月	従業員数	1名 (+アドバイザーボードメンバー5名)
企業URL	https://being-biz.com/		
事業内容	①企業人に特化したヘルスケア・サービスの提供 ②女性活躍推進を応援するヘルスケア・プログラムの提供 ③高齢者向け介護予防/健康促進としてのヘルスケア・サービスの提供。※今回のビジネス・プランは①を記載		

解決したい社会課題・地域課題の背景や内容

- 経済産業省の調査によると、企業において社員のプレゼンティーズム（出勤はしているが健康問題によって業務の能率が落ちている状態）は医療費やアブゼンティーズム（傷病による欠勤）による労働損失より大きく最大のコスト要因で**77.9%**。
- 新型コロナウイルス感染症の流行によるテレワークにより、メンタルの不調を訴える企業人が増加している。

SDGsビジネスが与える社会課題解決への影響

企業人に特化したヘルスケアと生産性の向上を目的とした「BizYoga+® (ビズヨガ・プラス)」の提供により、社員がストレス・マネジメントを身に付け、パフォーマンスを図り、ウェルビーイングを実現することを目的とする。これにより効率的に企業課題の解決へと繋ぐ。

SDGsビジネスの内容・ビジネスモデル

【BizYoga+®とは】

「医療機関との共同研究で生まれたヨーガセラピー」を改良し、企業人に必要な5つの要素（①運動療法 ②心理学 ③睡眠術 ④食養術 ⑤メンタル強化）を掛け合わせた他ではないプログラムを企業のニーズ及び効果測定の結果（ストレスチェックシートや健康と生産性に関する質問紙）に応じてオーダーメイドで提供。必要に応じアドバイザーボードである医師や専門家と連携しより質の高いサービスを目指す。



製品・サービスの特徴・強み、導入実績

- 企業人の生産性を高める独自メソッドBizYoga+®を開発。（ヨーガのエビデンスに基づき6ヵ月間のデータ検証。のべ100名の企業人が参加（外国人含）非健康者症例50名を基にプログラム開発。）
※ヨガのエビデンスは厚労省発信 統合医療情報発信サイトに掲載。WHOが伝統医学・相補代替医療として採用予定。
- 信頼性を担保するためのアドバイザーボード（医師や専門家）との連携/東京海上日動保険（株）に加入
- フジTV・プロデューサーとのコラボ フジTV公式YouTube番組にて仕事でパフォーマンスUP 「BizYoga+®」監修
- 神戸スマートシティにて、NTT西日本様、株式会社アシックス様とヘルスケアの実証実験で協業
- [国内最大級の起業家向けメディア「創業手帳」](#)（月間15000部発行、WEB版 月間120万PV以上）注目企業として掲載
- 大手人材派遣会社にて福利厚生プログラムとして導入
- NTT西日本様の共創パートナー企業として医療・ヘルスケアデータの活用によるプログラムの実証を実験開始。

OSAKA SDGsビジネスマッチングの成果や今後の方向性について

本マッチングイベントでは残念ながらご縁に至りませんでした。現在、NTT西日本を含む5社との協業により医療・ヘルスケアデータの活用によるプログラムの実証を開始し事業化に向けて邁進中です。